4 工事関係提出書類

工事関係提出書類一覧表

番号	様式名	世 山 地 四	備者	押印
番写	休 式名	提出期限	1順考 S49. 3. 30和歌山県訓令第16号別	要否
1	工程表	契約書の規定による	3.49.3.30和歌山県訓令第10号別 記第5号様式	不要
2	変更工程表	工期変更協議開始日または契 約書の規定による 下請負の通知を求められた時		不要
3	下請負(委任)通知書	下請負の通知を求められた時 (施工体制台帳を提出する場合は省略)	別記第7号様式	不要
4	現場代理人等通知書	契約締結後速やかに	別記第8号様式	要
5	経歴書	契約締結後速やかに現場代理 人のみ省略	(第8号様式) 別紙	ı
6	現場代理人等変更通知書	変更の時	別記第9号様式	要
7	工期延長請求書	工期延長を必要とする時	別記第10号様式	不要
8	損害発生通知書	損害発生後速やかに	別記第11号様式	不要
9	完成通知書	工事完成の日	別記第12号様式	不要
	引渡書	引渡の時	別記第13号様式	要
11	請負代金請求書	請求しようとする時	別記第14号様式	不要
12	前払金請求書	請求しようとする時	別記第15号様式	不要
13	中間前払金請求書	請求しようとする時	別記第16号様式	不要
14	既済部分検査請求書	希望日の15日前	工事打合簿(別紙様式第2号)に て対応し、別記第17号様式を省	不要
15	指定部分完成通知書	部分完成の日	別記第18号様式	不要
16	指定部分引渡書	引渡の時	別記第19号様式	要
17	事故発生報告書	事故発生後速やかに	別紙 様式第1号	省略可
18	事故報告書(受注用)	事故発生後速やかに	様式-2	
19	記入コード表	事故発生後速やかに	1,412	
20	工事打合簿	打合の都度	別紙 様式第2号	要
			加紙 様式第2号 工事打合簿 (別紙様式第2号) に	女
21	材料確認願	確認を受けようとする時	て対応し、別紙様式第3号を省略 工事打合簿(別紙様式第2号)に	-
22	段階確認書	事前に	て対応し、別紙様式第4号を省略	ı
23	立会願	事前に	別紙 様式第5号工事打合簿(別 紙様式第2号)にて対応し、別紙 様式第5号を省略	-
24	現場発生品調書	発生品引渡の時	工事打合簿(別紙様式第2号)に て対応し、別紙様式第6号を省略 別紙様式第7号にて一覧表のみを	ı
25	工事材料確認書	使用前に	提出 関係書類は受注者保管	省略可
26	材料品質証明資料	必要の都度及び工事完成時	別紙様式第8号にて一覧表のみを 提出 関係書類は受注者保管	省略可
27	施工計画書	工事着手までに 工期及び数量のみ変更の場合 <u>は省略</u>		-
28	施工体制台帳(作成例)	下請け契約締結後速やかに	下請け金額にかかわらず提出	-
29	施工体系図(作成例)	下請け契約締結後速やかに	下請け金額にかかわらず提出	_
30	再下請通知書(作成例)	下請け契約締結後速やかに	下請け金額にかかわらず提出	-
31	現場組織表	施工計画書に添付	様式1-1、1-2	-
	再生資源利用計画書	施工計画書に添付		-
32	再生資源利用促進計画書	施工計画書に添付	建設副産物情報交換システム	_
32	再生資源利用実施書	必要の都度及び工事完成時	(COBRIS)による	_
	再生資源利用促進実施書	必要の都度及び工事完成時	1	_
33	工事カルテ受領書写	契約後・変更後・完成後の10		-
2.4		日以内		
34	出来型管理関係図書	必要の都度及び工事完成時		-
35	品質管理関係図書	必要の都度及び工事完成時	1 000 T TIN L & A - A - T = 1 = 1	-
36	工事記録写真	必要の都度及び工事完成時	1,000万円以上の全ての工事は電子納品、現地で確認出来る部分の写真は省略	-

37	工事日誌	提出を求められた時		-
38	工事特性・創意工夫・県産品、県認定リサイクル製品・社会性等・施工体制・施工状況に関する実施状況	必要の都度及び工事完成時	様式7-1、7-2	I
39	レディーミクストコンクリートに関する調達調書	必要の都度		省略可
40	調達調書	監督員の求めに応じて	様式4-1	省略可
41	建退共掛金収納書	契約締結後1ヶ月以内及び完成 時		-
42	窓口責任者報告書	契約後速やかに	請負代金額5千万円以上が対象 様式9-1	不要
43	不当要求対応マニュアル講習 受講申込書	契約後速やかに	請負代金額5千万円以上が対象 様式9-2	不要
44	その他必要書類	_		

別記第5号様式(第8条関係) 和歌山県知事 様

日まる B MS Щ Щ 奔 # 段注档 監督員 靊 羅 町 10 受注者 住所 氏名 20 10 20 10 Щ 20 10 Щ 20 ク式とする。 10 6 4 2 4 6 4 2 4 $6\begin{array}{c} 8 \\ 4 \\ 2 \end{array}$ 6 4 2 4 6 4 2 4 $\begin{array}{c} 8 \\ 6 \\ 2 \end{array}$ 6 4 2 4 6 4 2 4 歩台 ネットワ 単位 数 解 量 (注) 工事内容に応じ、 中 隀 妝 # Н

別記第7号様式(第8条関係)

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

下請負(委任)通知書

年 月 日付けで建設工事請負契約を締結した下記工事について、工事の一部を下記 請け負わせる ので、建設工事請負契約書第7条の規定委任する とより通知します。

記

- 1 工事年度及び工事番号 年度 第 号
- 2 工事名
- 3 下請負等に付する部分の概要及び予定工事量
- 4 下請負人等の住所、商号又は名称、資格
- 5 下請負人等の業種、工期、金額

円

- 6 現場担当責任者の氏名
- 7 下請負等に付する理由

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

印

現場代理人等通知書

工事年度及び工事番号

年度

第

异

工事名

年 月 日付けで建設工事請負契約を締結した上記工事の現 場代理人及び技術者を下記のとおり定めたので、別紙経歴書を添えて建設工事請負契 約書第10条第1項の規定により通知します。

記

区 分	氏 名
現場代理人	
〔 〕 主任技術者	
〔 〕監理技術者	
監理技術者補佐	
専 門 技 術 者	

備考

- 1 該当する技術者以外については、抹消すること。
- 2 建設業法第26条第2項に該当する場合は、主任技術者でなく監理技術者とす ること。
- 3 特定工事を自ら施工するときは、専門技術者を選任すること。
- 4 []の部分には、建設業法第26条第3項の工事の場合で、主任技術者を置 いたときは「専任の」の字句を、監理技術者を置いたときは「監理技術者資格 者証の交付を受けた専任の」の字句を記入すること。また、同項ただし書の適 用を受ける監理技術者を置いた場合は、「特例」の字句を記入すること。

別紙

		経歴書	售 ()			
			住 氏 生年	所 名 月日		年	月	目
			学	歴				
1	年	月(最終学	:歴)					
			資	格				
1	年	月						
			職	歴				
1	年	月						
2	年	月						
3	年	月						
			工事	経歴				
1	年	月						
2	年	月						
3	年	月						

備考

- 1 表題の()には、現場代理人等該当するものの名称を記載すること。
- 2 最終学歴は、専攻科目まで記載すること。
- 3 資格は、法令による資格免許等の名称、等級、種別、登録(合格)番号を記載すること。
- 4 工事経歴は、工事名及び現場代理人等の任務を記載すること。
- 5 監理技術者資格者証の交付を受けた専任の監理技術者(特例監理技術者を含む。)は、監理技術者資格者証の写しを添付すること。

別記第9号様式(第8条関係)

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

囙

現場代理人等変更通知書

工事年度及び工事番号

年度

第

叧

工 事 名

年 月 日付けで建設工事請負契約を締結した上記工事の

現場代理人

- 〔 〕 主任技術者
- [] 監理技術者 を下記のとおり変更したので、別紙経歴書を添えて建設工事請負 監理技術者補佐 専門技術者

契約書第10条第1項の規定により通知します。

記

- 1 新任者
- 2 旧任者
- 3 理由

備考

- 1 該当する事項以外については、抹消すること。
- 2 別記第8号様式の別紙による経歴書を添付すること。
- 3 []の部分には、建設業法第26条第3項の工事の場合で、主任技術者を置いたときは「専任の」の字句を、監理技術者を置いたときは「監理技術者資格者証の交付を受けた専任の」の字句を記入すること。また、同項ただし書の適用を受ける監理技術者を置いた場合は、「特例」の字句を記入すること。

別記第10号様式(第8条関係)

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

工期延長請求書

年 月 日付けで建設工事請負契約を締結した下記の工事に ついて、建設工事請負契約書第22条の規定により、下記のとおり工期の延長を請求 します。

記

1	工事年度及び工事番号		年度		第	号
2	工事名					
3	請負代金額	¥				
4	工期		年	月	日から	
			年	月	日まで	
5	延長日数年月日		日間			
			年	月	目	
6	理由	別紙のと	おり			

備考

別紙理由は、具体的に記入するとともに参考となる書類を添付すること。

別記第11号様式(第8条関係)

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

損害発生通知書

1	工事年度及び工事番号		年度		第	号
2	工事名					
3	請負代金額	¥				
4	契約年月日		年	月	日	
5	工期		年	月	日から	
			年	月	日まで	

上記工事について、下記のとおり損害を生じたので、建設工事請負契約書第 30 条 第1項の規定により通知します。

記

- 1 損害発生前及び損害の概要
- 2 損害の内訳数量
- 3 損害発生状況を示す現場写真

別記第12号様式(第8条関係)

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

完成通知書

下記工事は、 年 月 日に完成したので建設工事請負契約書第 32 条第 1 項の規定により通知します。

記

- 1 工事年度及び工事番号 年度 第 号
- 2 工事名
- 3 請負代金額
 ¥

 4 契約年月日
 年 月 日

 5 工期
 年 月 日から

年月日まで

別記第13号様式(第8条関係)

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住所

氏名 ④

引渡書

1. 工事年度及び工事番号 年度 第 号

2. 工事名

3. 工事場所

 4. 工期
 年 月 日から

 年 月 日まで

上記工事は、 年 月 日工事完成検査に合格したので工事目的物を引き渡します。

			請	負	代	金	請	求	書			
請。	求金額	+	億	千	百	+	万	千	百	+	円	
	口座抗指定針						頁金 租					
	記工事				上記金	額を」	上記銀	行の預	i 金口座	昼に口及	座振替	の方法で
		年	月		目			<u>所</u> 名				
(支 一	払決定	権者)		1	<u>兼</u>							
契	工事年		び工事	番号		年	连度		第		号	
約	工	事	場	所			市郡		町 村			地内
概	工	事	F	名								工事
要	請	負 代	立 金	額								円
既受	前払金	(中間前	i払金を含	it.)								円
領額	前回	まで	の部分	分払								円
明 細	同上	: 出	来高	率								%
	近任者及 計責任者		á者(E	氏名/	電話番	号/1	電子メ	ールア /	・ドレフ	र))

注意

- 1 番号、年度、金額及び年月日はアラビア数字で明瞭に記入し、請負金額の前に は、¥の記号を付すること。
- 2 発行責任者は、代表取締役、支店長等社内において権限が委任された者を記入し、担当者は、本書類に関する事務担当者を記入すること。

別記第	1 5 号标		育8条團	関係)								
			前	竹	払	金	請	求	書			
請又	求金額	億	千	Ē	1	+	万	千	百	+	円	
		座振替	指定銀行	行				銀行			店	
	記工事 の方法							の私名	義の別	口普通	預金口層	座に口座
		年	月		日							
							·	住 所				
							:	氏 名				
(支 <u>—</u>	払決定	権者)		柞	<u></u>							
契	工事年	F度及し	ド工事者	昏号			年度		第		号	
約	エ	事	場	所			市郡		町 村			地内
概	エ	事		名								工事
要		負代		額								円
水分丰	契約に 任者及	より定め			di 31	· 本口	/ 電 フ	J 11	マい	7)		円
	注有及 責任者		11 (比	4/	电社	1 田 万.	/ 电丁	<i>バー</i> フレ	, rv /	<i>^</i> ,)	
担当		(/)	

注意

- 1 番号、年度、金額及び年月日はアラビア数字で明瞭に記入し、請負金額の前に は、¥の記号を付すること。
- 2 発行責任者は、代表取締役、支店長等社内において権限が委任された者を記入 し、担当者は、本書類に関する事務担当者を記入すること。

請求	文金額	億	千	百	+	万	千	百	+	円	
			L								
	П	座振替排	旨定銀	行			銀行			店	
		請負代。 方法で						私名義	の別口	普通預金	金口座に
		年	月	F	I						
							住 所				
							氏 名				
(支:	払決定	権者)		様							
				1285							
	工事生	F度及て	ド工事者	昏号		年度		第		号	
契	T.	事	場	所		市		町			地内
約		⇒r	-200	121		郡		村			TET 1
71.5	工	事		名							工事
概	請	負 代	金	額							円
要	中間前	が払金を	·請求す	トること	このでき	る金額	は請負	代金額	0 10 2	分の 2 以	人内と
	し、前	が払金と	の合計	+額が請	青負代金	2額の1	0分の	6 以内	である、	こと。	
発行責	任者及	び担当	者(氏	:名/電	話番号	/電子	メール	アドレ	ス)		
	責任者	(/		,	/)	
担当	者	(/		,)	

中間前払金請求書

注意

- 1 番号、年度、金額及び年月日はアラビア数字で明瞭に記入し、請負金額の前に は、¥の記号を付すること。
- 2 発行責任者は、代表取締役、支店長等社内において権限が委任された者を記入し、担当者は、本書類に関する事務担当者を記入すること。

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

既済部分検査請求書

下記工事の既済部分(第 回)検査を請求します。

記

1	工事年度及	び工事番号	•	年度		第	号
2	工事名						
3	請負代金額		¥				
				(出来高	5予定額)		
	Γ	年度	¥				
	L	年度	¥				
4	契約年月日			年	月	日	
5	工期			年	月	日から	
				年	月	日まで	
6	検査希望年	月日		年	月	日	
7	検査実施場	所					

備考

債務負担行為に係る工事の場合は、出来高予定額を記載すること。

下記工事の指定部分は、

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名

年 月 日に完成したので通知します。

指定部分完成通知書

記 1 工事年度及び工事番号 年度 第 号 2 工事名 3 工期 年 月 日から 年 月 日まで 4 請負代金額 ¥ (出来高予定額) 年度 ¥ ¥ 年度 5 指定部分工期 年 月 目から 年 月 日まで 6 指定部分に対する請負代金相当額 ¥

備考

債務負担行為に係る工事の場合は、出来高予定額を記載すること。

別記第19号様式(第8条関係)

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住所

氏名 卿

指定部分引渡書

1. 工事年度及び工事番号 年度 第 号

2. 工事名

3. 工事場所

 4. 工期
 年 月 日から

 年 月 日まで

上記工事の指定部分は、 年 月 日既済部分検査に合格したので指定部分に係る工事目的物を引き渡します。

様式第1号

年 月 日

様

受注者名称 現場代理人

(H)

事故発生報告書

1. 工事年度及び工事番号

年度 第 号

2. 工事名

上記工事において[別紙]事故報告書のとおり事故が発生しましたので報告します。

(1/4)
【受注者用】
事故報告書
年度

ļ		4	4			A 45 A 45 A			a 1 of 100 day	1.00					
 II)年()月()日()曜日	Ď.	机人有比名			配入者の役職		4 1	仮び者との関係	2回珠	4 4 4 4				
工 寿 名 (40文字)				世() 世屋() 世(.)月 ()分頃 (24H)	江)同じ工事税等日 三酸作業の注	制内で概算	Ŕ	、×を付す。同じ工事が 無事発生は	場体制で他の作	を規準の作業員: 	の温暖を設ける。		<u>u</u>	. 5
社 名 (30文字)	22 (ii		電話番号))-()-(系統に係わった 元請け・下請け関 係		役 職 危害を加える(コード数3) 行為をした者:×	- 8 中収光日曜 - 9 行動区分 - ロード数4)	事故発生時の行動内容	1動内容 年齢	条わる所有 資格・免罪 (コード教5)	対する を を 発 を 数 数 数	許買律後 の実務権 験年数	在
建設業昨日番号コード(コード表1参照	ド(コード表1参照) [ロローロロロロロ]					七橋比		[00]	[00]						
重機名称 (重機事故コード表(表9)	故コード奏(表9)「重機コード表」参照)	1)	(00)	恵え			_	(00)	(00)				H	H	
Ž	機器名称 [(13	(13文字以内)	ſ)			[00]	[00]		8	[000]		В	
安全装置 装備	装備状況 (1. 有り 2. 無し) 有りの時の内容)] (15文字以内)	紃		[00]	[00]						
	1. 事故発生時スイッチを有効にしていた					() 上版上 其	Ķ	[00]				_	_		_
2	2. 専故発生時スイッチを無効にしてい : 理由	 #I	÷		(16文字)	§ .		[]			8		В	-	
	2重コード表」参照)		브	(00)		#		[00]	[00]				_		
被災者の状況	(「重機に対する向きコー	-	•••				s K	[]				_;	-	_:	
接触	接触・挟まれ箇所(「挟まれ箇所コード表」参照)			© (DD)	(00) (00)	U		[]	[]		8	[000]	В	В	
事故発生当時の主義の	事故発生当時の 動作状況 (「動作状況コード表」参照)	0						[00]	[00]			_	4	_	
単微の状況	作業内容(「作業内容コード表」参照)	00	その他			国 山坂仁米の 一下部庁()次							8 1	8 1	
事故に至る経緯と事故の状況 (250文	0状況(250文字)					to		[00]					-	7	
肿						N	#	5				_;	+	_;	
						, ,	## ##	作業員				_;	B	7	
极						¥E.	#	作業員			В		8		
						帐	#	ec.	(00)		8			8	
発 他の作業状況 (250文字)	(本)					k	作業		[00]		8	[000]	_	Н	00 00
						ĸ	#	作業員	[00]			_	-	-	
₩						類	##	作業員	[00]		8	_	8	-	
							#	作業員			8	[000]	<u>. </u>	В	
共							#	嘅				<u>. </u>	÷	:-	
***	* (1 年) 変更指示の有無 1 有り	り 2.無	ڍ				4	作業員	[00]		8	<u>:</u>	÷	1	
別を表現を	力法	1. 作業標準書での伝達	4	口頭 3. その他	±1	他の作業の下請	_	作業員(危害を加	[00]		00	_	8	В	00 00
6	その他の場合の伝達方法		i			± ()±		行権をした者)							
当該作業の指示を投げた 指示内容	指示内容(変更指示があった場合は、前との変化が判るように記入)	うに記入)	(200文字)												
が流りませる。						当該作業現場の	胃辺状況	(該当するものに〇を付す)	∢(見場に隣接する他	世代第7年1	場に緊接する他工事(希洋者が)類なる工事)との取りあいがあった。	の取りあいが	50tc.	
						(取りあいが有っ) 入して下さい。)	14個小別	(取りあいが)有った場合、所見 (当該作業との係わり) を記入して下さい。)	を記 B. 当談作業現場に承接を記 C. 取りあいはなかった。	見場に解接する(なかった。	100倍素体が、	1-01#50 1-01	፱ <i>ዓ.</i> መር ነው	Ť.	,
							1. 有リ	右いの場合 軍権事故コード妻(寿9)作業	「	16	- U C. 188	(m(_
						1		THE PERSON NAMED IN COLUMN 2 I		The same of the sa		1 1 1 1 1 1 1 1	1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		4
						被災者の作業 手順無視不良 9 左 m	2. 無し	+ ■ # # & 4 ト 章 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			明るさ、風(該当する ものにO)	題のこの後	1. 微風 2. 弱風 3. 中風 4.	海幅からに 3. 中風 4.	0/5 3. 幅かつ/5
						E .			协 概	現場の作業環境					
							1. 有り	有りの場合分離方法を記入 (34文字	人 (34文字)						
工事全体の進捗度 計画 (□□□)	% 実績 (□□□) %	当該作業の進捗度	物度	(000) 囲程	% 実績 (□□□)	% 重機と人との行	κi								
事故要因コード (コード表2	事故要因コード (コード表2参照、その他の場合には()内に内容を記入)					割割田、分離の 有無				事故の背景	背景 (100文	₩			
人的要因 · 共通要因	危害を加える行為をした者A	^ _) B	0) O (
事故関係者毎にどれか1つに	事故関係者毎にどれか1つに○ 危害を受けた者 A (^ _	() 8	Ö	() Q (毒故の要因 (10	100文字)								
さらに()内に人数を記入3	する 自らの行動で被災した者 A (^	() 8	0	() <u>o</u> (
	各をした者			口口 その他											
1. 人的要因															
	F動で被災した者			その他		誘導員の配置状況	兄(重機和	(重機事故コード(表9)誘導員配置状況コード表参照)	状況コード表参照)	()					
2. 物質的要因	00 00	.ea				3の「配置していた	こが、事故	3の「配置していたが、事故発生当時には現場を離れていた」又は、	ていた」又は、						
3. 管理的要因		.en				4の「配置していた	なかった」を	4の「配置していなかった」を選択したとき、その理由を記入	記入。						

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書【受注者用】(2/4) 年度

様式-2(2) 重機事故用 【受注者用】

	左表の「強	左表の「建設工事の種類」のコード表		
(30文字以内)	<u></u>	工事の種類	<u>+</u>	O#I
	10	エオー式	17	※※ (しゅんせ
評点Z	02	土木一式 (PC)	18	板金
	03	# 一級 世	19	25%

л—ř.	工事の種類	л—ř	工事の週類
10	エネー共	17	後採 (しゅんせし)
05	〒米−ボ (PC)	18	板金
03	建築一式	61	ガラス
04	大工	50	塗装
90	五官	12	防水
90	エエルスマ	22	内装仕上げ
07	(厘栄) エ干パイ	23	機械器具
80	4	54	熱絶縁
60	屋根	52	電気通信
10	電気	97	原園
11	#11	12	きく井
12	1176	87	建 真
13	銅構造物	67	水道
14	(司擧師) (朝操下)	90	消防
15	鉄筋	31	清掃
16	(ま装	66	その他

> YDDD YDDD

7000 Y000

7000 7000

1000 Y000 **UDD** 000

설 2位 300

当該会社 有資格者数

2. 下請け (口次) **操**

1. 児難け

元請け・下請け 44年

建設工事の種類 1000 1000 000

技術職員数

1000 1000 Y000

上記以外の口所有者の合 計人数

如

事故歴の有無とそ の内容 (過去5年)

工事の種類(右コー ド表参照)とその人 数を、多い順に上位 ちつまで記入 上記以

事故の原因となった者の所属する会社の規模

7000

1. 無し 2. 有り (有りのとき、その内容を記入) (160文字)

・事故の原因となった者(加害者、自災者、被災者等)の所属する会社の、工事種類別有資格者数を多い順に上位5位 まで記入する。この有資格者数、評点2等は「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報

また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式ー2(2)」をコピーし センターのHome page [http:www.ciic.or.jp]からこれを検索することも可能である。

上記表(事故の原因となった者の所属する会社の規模)のみを記入し、提出する。

重機事故用 【受注者用】

年度 事故報告書 【受注者用】(3/4)

腹)		7		腹	0																		
c 実施頻度	()()()チの伸 [()()()その街 [()()()その他 [c 実施頻度	()()()その他 [()()()その他 [) algo: () () () (250文字)							160文字)				
b 教材(複数回答可)	0		7		b 教材(複数回答可)	0	_	7	(33文學)	(33文字)			事故後の現場全体の措置改善事項等 (250文字							事故後の当該作業の措置改善事項等 (160文字				
b教材	()()()その他 [)()()	()()()その他 [b教材	()()()その他 [()()()その他 [1 m/c2/ // // //] (3	.3	-	ſ) 事] (29文字)	0)		#	〕 (29文字)	_	_)
a 内容(複数回答可)	()()()その他[] ()()()その他 [a 内容(複数回答可)	()()()その街[()()()その他[1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \) (その街〔	, m		5春 [] 學(] 學(0春 [) 仰 (5番 [] 學(7春 [5春 [
対象者	新規入場者·作業変更者	作業員	その街〔		松	新規入場者·作業変更者	作業員	1 aLO 2	ソフト面:()()()	ハード剛:()()()	まられ / / / / 出 T / / / 出 T / /	ハンドローン	ハード面:()()()その他		1. 人的面:()()()その他	2. 物的面:()()(4. 環境面:()()(1. 人的面:()()()その他	2. 物的面:()()(3. 簡理團:()()(4. 環境面:()()(
日今整備コード	ベージェリー コード数6参照	(a 内容には最も重点をおいた	頃日の上位3つを記入りの)	内容 (250文字)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	女王教育コートコード表6参照	(a 内容には最も重点をおいた 項目の上位3つを記入する)	内容 (250文字)	安全対策コード	(疲も単点をおいた項目の上位3つをコード表7から記入する)	内容 (160文字) _{中令計等)}	女主女をユート (唯七年日をだ)/大届日の下行30	をコード表7から記入する)	内容 (160文字)			(数0年無を8500元年のプログラング) をコード表8から記入する)		万物			安全点被コード(単1年よなだった)と信息	(数も単元をおいて現日の11日37日 をコード表8から記入する)	
_		票	壊全		6 III	783 v		作業		戰量			训ね	作業				寄全	#	€数€			៕;	版作

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書【受注者用】(4/4)	施工体系図(無い場合は、それに準ずるものを貼付して下さい。)	
年度	等(1))	
重機事故用 【受注者用】 様式-2(4)		

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

重機 图为

添付資料① : 事故現場写真	添付資料① : 事故現場写真	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

重機事故 【受注者月

		(*図中に寸法を明記すること)
	:事故状況説明図	
	添付資料②	
LX CE HIS		

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

重機事故用 【受注者用】

添付資料③一2 : 事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)					(*) (本語報本学用記することを紹介には、本文の目には、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	/ 1 1 6 / 2 mm
添付資料③一1 : 事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	作用員・誘導員配置状況図	【記入方法】 □ 常時配置していた誘導員	記号(右の凡例参照)を使用して、 凡 配置していたが、事故発生時には現場を 下の重機のまわりに配置状況を図示する。 例 A 離れていた誘導員	*右下の記入例参照	(能力) (後方) (後方) (後方) (後方)	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

4/4	
【受注者用】	
事故報告書	
年度	

The control of the	1#H)年()月()日()曜日		記入者氏名		記入者の役職		被災者	被災者との関係						
Color Fig.		Ħ			事故発生年月日	()毒();	注)同じ工事現場体制内	で被災者、加害者が	\る場合にO、×を付す。同じ	工事現場体制で他の作業現場の	の作業員があ	旧害者の場合は、	最下段の欄	に記入してく	きた。	
Color Colo		(40文字)	vi.		m	日()時()分頃	当該作業の指示系統に係わった	役職				当該作業に係わる所有		資格·免許取得後 計取得後		野女
10 10 10 10 10 10 10 10	化器	(30 x	£		Ŭ		死亡(7 下部(7) (4	(n 4. - □				東位:光町 (コード表5)		の大売程 験年数		ğ.
Comparison Com		建股業許可番号コー		-000000)			元譜け	[00]				[000]	8	-	_ :	□
COUNTY C		足場墜落事	5故 (足場墜落事故コード表9多	※照、その他のときは内容を息	3戦)			[00]				[000]	В			
Companies Comp		作の探謝	1.000) 北端	_]m			ä	[]				[000]	8			
COUNTY CANDANGE 1		圧場の利	■類 (□□)	その他内容〔		_		[00]	[00]			[000]	00			
(1001) その時間 (1002) (1003) (1			(00)	その他内容〔		^) 台橋上	[00]	[00]				8	В		
COD Company Control Cod Co		被災者の)作業区分 [□□]	その他内容〔		(*	[00]			8		8	8		
1001 1001		被災者の	5職落直前の行動パターン	(00)その他内容(<u>.</u>	[00]	(00)		В	[000]	8	В		
1	par	_	1				下請け((00)	(00)			[000]		8		
19 19 19 19 19 19 19 19		事故に至る	光光				11	(00)			8		8	1		
Table 1							E	[00]	(00)		В	[000]	8	:		
1 日 1								[00]	[00]			[000]				
作業権								[00]	[00]		В	[000]	8	8		
19 19 19 19 19 19 19 19	持						8	作業員	[00]		В	[000]	Н	Н		
1.							\$	作業 原	(00)		8	[000]	В	:		
19 19 19 19 19 19 19 19	崧	他の作業状	(32 (250文字)				E	作林 園	[00]		8	[000]	8	1		□
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)							长	布券面			Е	[000]	E	:		□
1 日 1		1					lsi	(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-] [] [т] [
### (101)							ĸ	K #] [3 6	7] [
2 単元		1					崇	***] [3 [7] [
1	H						-	IX # #			3 6		3 6	3 8	7:1	<u> </u>
2 番. (1012)								仁米河			3		3	3	7:	_
##書もの伝達 2 回 3 その他 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	¥	当該作業の	更指示内容	★当するものに○)				作業員			8	[000]	-		П	
####での伝達 2 日頭 3 その他 3 年の他 3 年の他 3 年の他 3 年の 4 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日		変更指示	1.	2					[00]			[000]	-	8	П	
1995年17日 1990年	说			2	3.		他の作業の下譜		[00]			[000]			Г	
20mm 10mm	61		の場合の伝達方法 [1		11/10	A-011/45 CV-7H/								
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	日 十		(変更指示があった場合は、前。				三田 多甲四维 4 4 4 4	10 * 2 + 3 + 9 · 11	ď	F業現場に隣接する他工事(発	き注者が異	なる工事)との	取りあいが	50tc。		
1	<© Ⅲ						国政に来究後の近郊 (取りあいが有った様? で記入して下さい。)	か.M. 、(成当9.500の) 合、所見 (当該作業と	ப்ப்`	F業現場に隣接する他の企業/ いはなかった。	存メンパー	・の工事との取り)あいがあっ	ů,	,	
1 日 1									٠							T
1992会上での注意事項の伝道内容(単数性 1992会上での注意事項の伝道内容(単数性 1992会上での注意事項の伝道内容(単数性素の企道内容(単数性素の企道内容) 1992会上での注意性素が良の存棄 1993会に同じ、企業を行うしての重性性素(指数でものにつ) 1993会に同じ、企業を行うして、自己、自己、自己、自己、自己、自己、自己、自己、自己、自己、自己、自己、自己、							-	•		単数条件規模の作	米斯斯	2020		ć		
10 10 10 10 10 10 10 10								in #		_	い、海豚に	1二/%, 保住員		<u>د</u>		T
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			当該作業に	件う安全上での注意事項のも			-	¥ 6			9.6	_				
1	100	- 1						AC D		明 3 5	1	明るかった 2		1.3. 最か.	#!	- [
10 %	1.6%	1					-	ř.		麒		微風 2. 弱風	S 田 田	4. 海風		
101 102 103 10				-				1 [
A	H	全体の道券度 計に まれまか まま	% 実績	- % (□I		% (000)	%(この有無						
A () B () C () D ()			ト教を参照、その他の場合によ						- 49 7 無し							
A () B () C () D () B ()	∀	的要因 ・ 共通要因 10万多年によった。	危害を加える行為をした者		О . В	~ ·			有りの場合コード表9か					į		
A() B() C() D() A() B() A() A()	ě	とは、これにか.1.7 〇	ハー 危害を受けた者	İ	О В	^ _		持	(口口) その他のと		器上)での3		するものに	(O		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	さらに)内に人数を記入?	する 自らの行動で被災した者) A) B	c ()		₩ G)] 1.有り 2.無						
信息を担ける 1 1 1 1 1 1 1 1 1			危害を加える行為をした者		8	-		(編)		有りのときの内容		(-
自らの行動で裁עした者	1. J.f.	2 瀬田	危害を受けた者		-			Ύ								
			自らの行動で被災した者					1								
00 00 00	2. 物	質的要因														
	3. 8	里的要因														

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用 [受注者用]

様式-2(2)

事故報告書【受注者用】(2/4)

年度

1. 無し 2. 有り 1. 男 2. 女 (口口)年 3. 季節労働者 2. 下請社員 4. 第3者 1. 稅願 2. 臨時 3. 田瀬 加害に関係した者 (WD) 1. 無し 2. 有り 1. 男 2. 女 (口口) B(000) 3. 季節労働者 2. 下請社員 4. 第3者 1. 班爾 2. 臨時 3. 口服 ----------(₩ 🗆) 1 無1, 2 有以 1.男 2.女 事(口口) B (000) 3. 季節労働者 2. 下請社員 第3者 1. 稅關 臨時 世田 က် ------(口)(二) 1. 無し 2. 有り 1. 男 2. 女 (口口)年 3. 季節労働者 2. 下請社員 4. 第3者 2. 臨時 1. 郑厢 33 桝 ** -----推 (₩□) 1. 無し 2. 有り 1. 男 2. 女 (口口) B(000) 3. 季節労働者 2. 下請社員 4. 第3者 一. 班丽 2. 酷罪3. 日雇 (W D) 1.無し 2.有リ 1. 男 2. 女 事(口口) 3. 季節労働者 2. 下請社員 4. 第3者 1. 栄雇 2. 臨時3. 日雇 その内容 2. 有りの場合は内容を記入 盂 柘 現場経験年数 桦 級 事故歴の有無と 社員・季節 労働者等の別 雇用影響 (第3者は際く) 事故训事 唧 ~ 出 世 故 紃 ψ 6 ₩ 100

(¥ □

左表の「建設工事の種類」のコード表

(30文字以内)

1. 月給 2. 日給・月給

2. 日給・月給

2. 日約・月給

2. 日給·月給

1. 戸給

1. 月給 2. 日給・月給

1. 月給 2. 日給・月給

3. その他

給与形態 (第3者は除く)

3. その他

3. その他

3. その他

1. 戸総

3. その他

4. その他

4. その他

4. その他

4. その色

4. その他

4. その色

3. その他

工事の週類 後採 (しゅんせし) 内装仕上げ 電気通信 機械器具 熟絶縁 ガラス そのも # >~ 版金 涿貅 推 壓豐 強河 光谱 消死 19 20 22 23 54 25 59 26 27 28 30 31 66 工事の種類 鋼構造物 (鋼橋上) とび土工 (法面) 土木一式 (PC) エオー式 建築一式 盤構造物 上工ジス タイル Η Η 屋根 鉄筋 左官 馬河 19 Ţ 03 9 02 90 0 80 60 2 Ξ 12 2 4 5 5 05

元請け・下請け	1. 元請け		2. 下請け (口次)				
		建設工事の種類	1級	2級	その他	技術職員数	評点Z
	1位	(00)	YOOO	Y000	YDDD	YDDD	
当該会社	2位	(00)	YDDD	YUUU	YDDD	YOOO	
有資格者数	3位	(00)	YOOO	YUUU	YDDD	YUUU	
工事の種類(右コー	4位	(00)	YDDD	Y000	Y000	Y000	0000
ト表参照)とその人数を、多い順に上位5	5位	(00)	YDDD	YDDD	YDDD	YOOO	
つまで記入		上記以外の口所有者の合 計人数	YOOO	YDDD	YDDD	YDDD	0000
		aa	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD	0000
	1. 無し	し 2. 有り(有りのとき、その内容を記入)(160文字)	とき、その内容?	を記入) (160)	文字)	2. 有り(有りのとき、その内容を記入)(160文字)	
事故歴の有無とそ の内容							
(過去5年)							
・事故の順因となった	た者(加)	・華林の周田アなった老「加害者」自災者 排災者等)の所属する会社の 丁華羅籍別者落格差数多条い間に上位5位	等)の所属する	会社の 工事語	類別有資格者	教を多い順に上位	54

事故の原因となった者の所属する会社の規模

柘

#

414

まで記入する。この有資格者数、評点2等は「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報

また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式-2(2)」をコピーし センターのHome page [http:www.ciic.or.jp]からこれを検索することも可能である。 上記表(事故の原因となった者の所属する会社の規模)のみを記入し、提出する。

March Marc	大様	【女なもの】 様式ー2(3)	3) 2			ř K	**************************************	(+ (2)				
### 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			10000000000000000000000000000000000000	対象者	a	为容(複数回答可)	p d	8材(複数回答可)		の実	施頻度	
				新規入場者·作業変更者)()	J] ()()()その他	0)()()	ب		
## 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		戩		作業 員	~				~ ~	ب	_	
1		骤.		からま 二)()		Ĺ)()()	_	_	l
10 10 10 10 10 10 10 10	c,			,		,		,		2	,	
	- n-1 #											
## 1	"v Mer a	es jam 4										
1	- un	2 m			8	内容(複数回答可)	¢ q	(核) (複数回答可)		家。	施頻度	
1	+42 *	Æ):)()())] ()()()その他	())()()		(
Machine 1992 FR.N. Feb. Economic Machine 1997 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ar ii)()()	J] ()()/)40者)()()) 40年		ŀ
(1992年) 1992年	•) (. ر		1
1997年 199			(g	-			-					
Bandard Restrict Approach												
A		ğ	安全対策コード	ソフト面:()()()	-の他〔		~					
		紫 夔	(数も単原をおいて頃目の工位3つをコード数7から記入する)	ハード圏:()()()	-の他 [
株型	70	全体			1 1							
We All and	vu 45	# 4H #	安全対策コード	ソフト面:()()()・	J		0					
# 単級発生服場所の設 開催の設定はお (1 年 19 2 重 10		2 Hay -	(最も重点をおいた項目の上位3つ をコード表7から記入する)	ţ	1		_					1
# 2		2 14	事故発生現場周辺の設 親細の設計	書状況 (1. 有り 2. 章	■ □	1				-		
# 集合語 (1 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年			備・設置状況 手すりの詩	設置状況 (1.1股手すり						-		
株 金金電車を記入		聚作	(該当するものに〇、無しの 筋交いの影	野雷状況 (1. 有り 2. 4) (Time	-						1
(16.0文字) (16.0X字) (16.0XZ) (16.0XZ) (16.0XZ) (16.0XZ) (16.0XZ) (16.0XZ) (16.0XZ		₩	場合理由を記入) 昇降設備の	の設置状況 (1.有り 2.集	(L)	_				۱.		1
(160次字) 1.人が面() () () その他 [かぶ		_:									
# 2												
		İ)()(.06 [)					
# 55 日			安全点核コード	2. 物的国:()()(-9個[-					
# 内容		形	(表も単点をおいた項目の上位3つ をコード書8から記入する) 	3. 婚種團:()()(J		_	事故後の現場全体の措置改善事項				
(180大字)		₩↓		4. 環境面:()()(J		Ţ					
(最も最高をおいた項目のLMA)	th.											
機士直接をおいて項目の上位3 2 前前面 (en rub	AH In:)(-の他 [0					
(報告性表のAvgalenters 2 0. 質別的 (1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	₩°	4代	安全点検コード	2. 物的用:()()(9 年		7					
	J 18	C 104	(最も重点をおいた項目の上位3つ をコード参8から記入する)	3. 簡細聞:()()(1
協物の有限 (独当するものEQ A) (1. 47) 2 無し[] 本税金の当款付業の指面改善等項等 (160文字) 事故後の当該付業の指面改善等項等 (160文字) 素 記載点数 (名) 48 日) [] 点数のタイミング (例・類礼後) [] 点数の項目 (例・毎日) [] 点数のタイミング (例・類礼後) [] 点数が洗 []]]] 内容 (160文字)))	. +40 *	/ (E) :		4. 環境圏:()()(1
基準	.e 53		点後の有無(該当する	・るものに〇、無しの場合理由を記。	(1. 有り			事故後の当該作業の措置改善事項				
Diagual ()))) () () () () () () ()			点後の頻度(例] (」点検のタイミング(倒:単							
上京 上京 上京 上京 上京 上京 上京 上京		<u>#</u>	点核准									
			点核方法 :〔									ŀ
		_										ŀ
			<u>: </u>									į
	_		•									

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

年度 事故報告書【受注者用】(4/4) 施工体系図 (無い場合は、それに準ずるものを貼付して下さい。)	
墜落事故用 【受注者用】	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用	【受注者用】

添付資料① : 事故現場写真			

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

	(*図中に寸法を明記すること)
添付資料② : 事故状況説明図	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用 【受注者用】

添付資料③一2 : 事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	(*図中に寸法を明記すること)
添付資料③一1 : 事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用 [受注者用]

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種競が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

年度 事故報告書【受注者用】(2/4)

交通事故用 【受注者用】

様式-2 (2)

故 神 神 本 の の 記 こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	1. 男 2.		被	災 者 1.男 2.女	1.男 2.女	4×	加書に関係した者 1.男 2.女
現場経験年数 (□□)年 (□□)年入場日数 (□□0)目 (□□0)目) #(OO)	事(□□□)		(000)年	年(000)	申(□□)	事(□□□)
1. 無し 2. 有り 1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り 1. 無し			1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り
- 単級師の者まと その部のもにの音を記入 2. 者もの場合はの音を記入							
		増出	-		排		梅
2. 下請社員 (□ 次) 2. 下請社員 (□ 次) 2.	T. T. T. T. T. T. T. T. T. T. T. T. T. T	下請社員 (口次) 2.	. vi	下請社員 (口次)	2. 下請社員 (口次)	2. 下請社員 (口次)	2. 下請社員 (口次)
労働者等の別 3.季節労働者 3.季節労働者 3.季度	季節労働者 3. 季節労働者 3.	季節労働者 3.	3. 季館	季節労働者	3. 季節労働者	3. 季節労働者	3. 季節労働者
4. 第3者 4. 第3者 4. 第3者	第3者 4. 第3者 4.	第3者 4.	4. 辦3	#QI	4. 第3者	4. 第3本	4. 第3卷
1. 純醋 1. 純醋 1. 純醋	1. 統額	1.	- 38原	Fee	1. 托桶	1. 挑願	1. 挑翩
2. 臨時 2. 臨時 2. 臨時 2. 臨時	臨時 2. 臨時 2.	臨時 2.	2. 臨影	dts	2. 臨時	2. 臨時	2. 臨時
(第3条字を) 3. ロ暦 3. ロ暦 3. ロ暦 3. ロ暦	3. 日瀬 3.	日瀬 3.		na-	3. 田蒯	3. 日期	3. 田瀬
4. そのも 4. そのも 4. そのも 4. そのも	その街 4.その街 4.	その街 4.	4. 20	看	4. その他	4. その街	4. その色
		^	Ų	^	· ·	· ·	<u> </u>
1. 月給 1. 月給 1. 月給 1. 月給	1. 月給 1.	1.	1. 月給		1. 月給	1. 月給	1. 月給
2. 日給・月給 2. 日給・月給 2.	日給·月給 2. 日給·月給 2.	日給・月給 2.	2. 日業	日給·月給	2. 日給・月給	2. 日給・月給	2. 日給・月給
(第3者は除く) 3. その他 3. その他 3. その他 3. そ	その街 3. その街 3.	その街 3.	3.	その街	3. その他	3. その街	3. その色
		0	$\overline{}$	^	· ·	<u> </u>	()

左表の「建設工事の種類」のコード表	工事の種類	土木一式	土木一式 (PC)	建築一式	大工	左官	エエカイ	(風報) エエパス	石	屋根	電気	# 01	タイル	鋼構造物	鋼構造物 (鋼橋上)
左表の「3	Т.	10	02	03	94	90	90	07	80	60	10	11	12	13	14
	(30文字以内)		評点Z			0000	0000								
			技術職員数	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD	, 000	\ 	YDDD				
			その他	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD		\ 	YDDD	(文字)			
			2級	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD		\ 	YDDD	を記入) (160			
		2. 下請け (口次)	1級	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD	YDDD		\ 	YDDD	とき、その内容			
		1. 元請け 2. 下請	建設工事の種類	(00)	(00)	(00)	(00)	(00)	上記以外の口所有者の合	計人数	中計	1. 無し 2. 有り (有りのとき、その内容を記入) (160文字)			
		1. 元		10	2位	3位	4位	5位	行出工			1. 無し			
	岁 栞 等	元請け・下請け			当該会社	有資格者数	工事の種類(右コー	ト表参照)とその人数を、多い順に上位	5つまで記入				神な雨の右曲イヤ	90内容	(瀬宏5年)
		掛	₩ €	運	M Y	な	O ‡	神	6 H	E 100	40	0 (K	# (単の	轍

	工事の種類	<u></u>	工権の過極
	(PC)	- 82	資果(CPAP) 板金
建築一式		19	ガラス
		20	撥
		21	防水
エ∓Ωマ		22	内装仕上げ
だ エエカイ	(選別)	23	機械器具
		24	熱絶縁
		25	電気通信
		26	遊園
		27	\$<#
911r		28	蓮真
銅構造物		29	水道
(組織) (網橋上)	(工製版	30	消防
		31	清掃
		66	その他

上位5位	情報
を多い順に	財)建設業
[資格者数]	3. ±tc. (
工事種類別有	から引用でき
・事故の原因となった者(加害者、自災者、被災者等)の所属する会社の、工事種類別有資格者数を多い順に上位5位	まで記入する。この有資格者数、評点2等は「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報
等)の所属さ	営事項審査
6者、被災者	点Z等は「経
加害者、自多	E格者数、 評
となった着(る。この有道
事故の原因	まで記入す

また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式-2(2)」をコピーし センターのHome page [http:www.ciic.or.jp]からこれを検索することも可能である。

上記表(事故の原因となった者の所属する会社の規模)のみを記入し、提出する。

(3/4)
[受注者用]
事故報告書
年度

10 10 10 10 10 10 10 10		安全教育コード	柳嫩衣		a 内容(複数回答可	答可)	条 q	b 教材(複数回答可)		0 実施頻度	
(a) (b) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c	H5 32. 44		新規入場者・作業変更 作業員 その他[~ ~ ~) その他) その他) その他 [7 (() () () () () () ()				~ ~ ~
の	42	内容 (250文字)									
1	1	を存むしている。	対象者		a 内容(複数回	答可)	条日	(材(複数回答可)		c 実施頻度	
海 (1967年) (() 暴	J) (J)()()(] [(
内容 (ना। हर्दे			~ i ·	()その者 (()()()朱の街			J .	Λ.,
(最も重点をおいた親の上位の) () () その他 [→ 377	内容 (250文字)) alo		J = 1000 () ()		BIO 27 17 17 1		103/ 1/ 1/ 1/ 1	,	
を	1 ')():面47人	^							
(1600 女女) (最後報報) (1600 女女) (2000 女女 女童 整理	#Y ##	_)その他〔							
(現金) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	Au 12	松									
(株主産産系) (株土産産産) () () その他 () () を発展する () () () を発展する () () () を発展する () () () を発展する () () () を発展する () () () () () () () () () ((160文字)									
(安全対策コード	ソフト面:()(
A		(版も単品をおいて現日のエ加3・をコード表7から記入する)	ハード圏:()その街〔			_				
(1	交通整理員①	交通整理員(2)	交通整理員③	交通整理員④				
Ack を担席 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 当年 (2 3)	71	1		Ф)	()) ع					
Page Page	mid 5	文字を表しています。		1. 有り 2. 無し	1. 有り 2. 無	1. 有り 2. 無し	1. 有り 2. 無し	事故後の現場全体の措置改	v善事項等 (250文字)		
特別	- 26%			#	# (00)	# (00)	144	(保安施設・交通整理員の)	内容については詳しく)		
X 全直接コード		(4)	<u> </u>		1	[]	()				
文名占約コード (他も重点をおいた頭の上位つ をコー作者のから記入する) 1 人的面() 〈) 、 「 その他 () 」 1 人の面() 〈) その他 () 」 (日の文字) 4 選集面() 〈) 、 「 その他 () 」 1 人の面() 〈) その他 () 」 1 人の面() 〈) その他 () 」 (日の文字) 4 選集面() 〈) 、 「 その他 () 」 () その他 () 〈) その他 () 」 1 人の面() 〈) その他 () 」 1 人の面() 〈) その他 () 」 (最も置んる)とも関わったのう () を開催 () 〈) く) () を他 () ② を開催 () 〈) 、) 〈) を他 () 」 1 人の面() 〈) への他 () 」 1 人の面() 〈) への他 () 」		:									
(最も重点をおいた第四一人 2 報的面() () () その他 [:	1. 人的面:	()その街 [_	(29文字)				
をコード書きから記入する) (4 類類 () () その他 () () その他 () () をかん () をかん		女任は家コート (電も)番目を打した 国田の下位30	2. 物的面			$\overline{}$					
1	电林		3. 衛星間			~ ~					į
(160X字) 1. 人的面()()()その他 [] (29文字) 1. 文会点格コード 2. 物的面()()()その他 [] (29文字) 2. 物的面()()()その他 [] (表生重点をおいて項目の上位3つ () で発面())()() へんの他 [] (まして数のとなる)。() で理画()()()()()()()()()()()()()()(VIII ZX	松		allo							
LAMmin () () () Forth () (29文字) (最も重点をおいて頭の上位3つ 2 物的面() () () その他 () を一手観的で記入する) (3 増加面() () () その他 () () (1 単加面() () () (4 の他 ()) (1 単加面() () () (4 の他 ()) (1 単加面() () () (4 の他 ()) (1 単加面() () () (4 の他 ()) (1 単加面() () () (4 の他 ()) (4 の他 ()) (4 の他 () (4 の他 ()) (4 の他 () (4 の他 ()) (4 の他 () (4 の他 ()) (4 の他 () (4 の他 ()) (4 の他 () (4 の他 ()) (4 の他 () (4 の他 () (4 の他 ()) (4 の他 () (4 out)))))))))))))))))))))))))		1						事故後の当該作業の措置改	(善事項等 (160文字)		
(最も最近を30.2 (2 形形面 ()) () () () () () () () ()	1	-	11. 人的面:()()	()その他[)	(29文字)	(保安施設・交通整理員の)	内容については詳しく)		
(最も態点をおいた)項目の上位3つ (報題節:) /) /)その他 [めロート酸のから部入する) 3 報題節:) /) /)その他 [) 3 年本年 /) /) / シャタ・ター -) / ・) 本書 本書 /) /) / シャタ・ター -) / ・) / シャタ・ター -) / ・) / / ·) / / ·) / / ·) / ·) / ·) / ·) / ·) / · / ·		安全点検コード	2. 物的面	()その他[The same of the sa			
をコート数8万つ記(人) る) コールコニ、 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	귀	_	3 御祖祖(٠.					
(4) (2) (3) (3) (4)	Biğ 1		4 福福里()()	7.00年()							

事故報告書には、一般事故報告書 (三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

年度 事故報告書【受注者用】(4/4) 施工体系図	(米で都口は、それに斗りのものを指して下さい。)
交通事故用 【受注者用】 様式-2(4)	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

添付資料① : 事故現場写真	
LX-LT-MI	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用 【受注者用】

	考図充参照) 記入記号 ○: 玖場作業員 ○: 交通整理員	
(保安施設・交通整理員配置状況図)	する番号にOをつける。(操作マニュアルの参	
添付資料② : 事故状況説明図	- 校 車 両 の 動 作 状 況 - 般 車 両 の 動 作 状 況 6. 交差点右左折 7. 交差点直進 8. その他(内容を下記に記入) (90文字) - (1. 本土 の他) の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
	- 般車両によるもらい事故 (作業員・交通 1. 工事区域内に向けて直進進入 2. 工事区域内に向けて直進進入 3. 通行可能斜線走行中 4. 規制終了後の斜線変更時 5. 歩道進入 事 音. サ道進入 1. 世間 1. 世	神 按 统 小 後

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用 【受注者用】

添付資料③一2 : 事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)		
添付資料③一1 : 事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)		

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

(*図中に寸法を明記すること)

一般事故用(三大多発事故以外) 【受注者用】 様式一2 (1)

年度 事故報告書【受注者用】(1/4)

# 2	Control Cont	作成年月日)年()月()目()曜日	記入者氏名	氏名	記入	記入者の役職			被災者との関係	の関係						
Column C	Column C		60		松棒	E年月日 : ()年()	無)同じ工事現場体制内:	で被災者、加害者が	いる場合にO、×	を付す。同じ工事	(現場体制で他の作業現場の	作業員が加	害者の場合は	最下段の欄	記入してく	ださい。	
Market Seletate Selectors Control	Note Colored	(40文字) 社 名 (30文字)		· 福)自()間()百() 一() 一() 一(当該作業の指示 系統に係わった 元請け・下請け関 係	役 職 (コード教3)	被害者:〇 危害を加える 行為をした 者:×	等故発生時 の行動区分 (コード表4)	事故発生時の行動内容		当該作業に 係わる所有 資格・免許 (コード教5)		資格・発 等取得後 の実務経 験年数	現程年機級数	人日路数	
The control of the	Part Part		9業許可番号コード((iii	(00			元輪け	[00]		1 :			[000]	1	В	Н	8
This continue conti	Control of the cont		事故に至る絶	を はと事故の状況					[00]				8				Н	
Column C	Column C								[00]				8			8		
Part Part	Contraction Contraction	· ·	_:				ad	7.7.7.00	(00)						\dashv		В	В
Column C	1997年 19	(250	_:				all .	ト語イ	[00]				8		8	8	Н	
The contract of the contract	1987年 19		i				, ,		[00]						-	8	Н	8
1997年 19	Column C			- 8					[00]		[00]							
1975 1975	1997年 19	H					est	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					8		8	8	Н	
Bullet 1	The control of the		他の作業状態	20			-	_	[00]					[000]	8	-	Н	В
19 19 19 19 19 19 19 19	19 19 19 19 19 19 19 19							,	[00]				В	[000]	8		Н	
1997年 19	Package Pa	9					<u>~</u>	国 当該作業の	[00]		[00]			[000]	-	8	Н	8
1 日	19 19 19 19 19 19 19 19						η		[00]				8	[000]	8	8	В	
19 19 19 19 19 19 19 19	19 19 19 19 19 19 19 19	!		i					作業員		[00]		В	[000]	-		Н	
2017 1017	1985年 19	₩		i			*		作業員		[00]		8		1	В	Н	Н
大学語の	Registronization 1		当該作業の事	変更指示内容	91:0)		**		作業員				В	[000]		8	Н	
	Packey Secretary 1972	*	変更指示6	1. 有り 2.			15		作業員		[00]		В			В	В	
中央の他の権令の任義が注: 1.000 1.	中の中の地の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の		変更指示6	方法	2. 口頭 3.	その他			作業員				8		1		В	
1975 1975	Packed (定型用からか)上端のは、前との変化が得もように起うい。2002年) Packed (正元の)			光下巻		_	MS		化耕皿				Е	[[1		Е	Ε
1 日 1	1972 1972		華	を更指示があった場合は、前との変化が		(本)	AR		佐株庫						1	1 =	E	E
1 日 1	1 日 1	144							4 参加	-	0		6					
「	1 日本株の連接性	(事故	ł						1 H H H				3 6		3 6	3 6	3 6	3 6
1975年 19	1975年 19								K 4				3 1		3 1	3	3	
当該件業には今安全上での企業事項の企業内容(4位当日)	当時件業に持つ安全上での注意等項の信達内容 (報告当日)								作業員		[00]		3	[000]			8	
当後後年に中央全上での注意事項の伝達内容(体的当)	当後待着に持つ安全上での注意等項の信義内容((格性目) 日本経の差別に								作業員(危害を加える行為をした者)									
	1 日本株の条件 1 日本の本の		当該作業に作	での注意事項の伝達内容	事故当日)													
(2)(3)(1)(3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	(2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4						am	抜作業現場の周辺な	代況 (該当するもの	パこのを付す)		現場に隣接する他工事(多)出場に採抜せる場合を	注着が異	なる工事)との	の取りあいが、	bote.		
本格の		张 法 等 等					□#v	取りあいが有った場合 :記入して下さい。)	5、所見 (当該作為	(その係わり)		はなかった。		467	0.00	1		
工事を体の進度	工事体が進展								ľ			事故発生現場の作	業環境					
1	1								1			_	、湿度(口	10)%、視程	000)羅頭			
当該件業の基準表 計算 (1011) %	2		工事全体の進捗		(000)		%(□		棒花			明るさ、風	当するもの	(00)				
大道歌四 (4-44-44-44-44-44-44-44-44-44-44-44-44-4	特別		当該作業の進捗		(000)	実績(口口[%(□		861			明るき		明るかった:	٠i	- 3. 暗か	210	
・ 共通機関 (metalized-place-field) A () () () () () () () D () () () () D () () () D () () () D () () () D () () () D () () () D () () () D () () D () () D () () () D () () () D () () () D () () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D () () D ()	生化かいころ (Make Make Line) A ()) B ()) C ()) D ()) ことれかいころ (Make Make Line) A ()) B ()) C ()) D ()) A () を見しています。 A ()) B ()) C ()) D ()) A () を見しています。 D ()			事故要因コード (コード表2参	き照、その他の場合には[]内に内容を記入)			₩ 医			展		微園 2. 弱脂	13.中国	4. 孫囲		
Léthonnoise (Référentrés A () B () C () D () D () D ()	とされかつにの指数を加える行為とします。 A () B () C () D () D () 人人教室加入で育かでは以上者 () C () D	人的書	(因・共通要因	危害を加える行為をした者	() ¥	()	$\overline{}$		1									
松着を加える行為をした者 □□ □□ □□ 〒 その他 []	Rafe Add Add Add Add Add Add Add Add Add Ad	帯故関係を	着毎にどれか1つにC 内に人数を記入する) 危害を受けた者) 自らの行動で被災した者		^ ^ ~ ~	\sim											
66番を分析に名 10 10 10 10 10 10 10 1	6886を94748			危害を加える行為をした者					7									
日本の行動を接近した者 □□ □□ □□ □□ 本の者 [] の □ □ □ □ □ □ □ □ □	日5の行動で構変による	1. 人的要臣	EP.	危害を受けた者	00	00			- 松									
C C C C C C C C C C						-			- G#									
	CO CO EOME ()	2. 物質的達	長田	00 00	その他〔													
		3. 管理的3	E.	-	その街〔				_									

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が何ります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用(三大多発事故以外)

様ポーク (2) 【受注者用】

事故報告書【受注者用】(2/4)

年度

株 弘 当 本 名
1.男 2.女 1.月 2.女 1.月 2.日 3.女 0.桂 2.日 3.女 0.桂 2.4女 0.桂 2.日 2.日 2.日 2.日 2.日 2.日 2.日 2.日 2.日 2.日
1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.月 2.女 (□□)4 (□□□)14 (□□□)14 (□□□)14 (□□□)14 (□□□)14 (□□□)14 (□□□)16 (□□□)16 (□□□)16 (□□□)16 (□□□)17 (□□□)18 (□□□
(1.男 2 女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 (1.月 2.女 (101)4 (101)4 (101)4 (101)4 (101)4 (1010)1 日 (1010)2 (101)4 (1010)4 (1010)1 日 (1010)2 (1010)4 (1010)4 (1010)1 日 (1010)2 (1010)4 (1010)4 (1010)1 日 (1010)2 (1010)2 (1010)2 (1010)1 日 (1010)1 日 (1010)1 日 (1010)1 日 (1010)1 日 (1010)1 日 (1010)1 H (1010)1 H (1010)1 日 (1010)1 H (1010)1 H (1010)1 H (1010)1
1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 (□□)4年 (□□)14年 (□□□)1日 (□□
1.男 2.女 1.男 2.女 1.男 2.女 (1.月)4年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.月)14年 (1.1月)14年 (1.11月)14年 (1.11114年 (1.11114年 (1.11114年 (1.11114年 (1.11114年 (1.11144年 (1.11114年 (1.1114年 (1.11114年 (1.1114年 (1.11114年 (1.11114
1.男 2.女 (□□) 4 (□□) 4 (□□0) 1 (□□0) 1 (□□0) 2 (□□0) 3 (□0) 3 (

Í	
6	
鱀	
Ē	
Ĥ	
製器	
ē	
₩	
10	

(30文字以内)

	A LACKED A LACK		
<u>,</u>	工事の種類	- - - -	工事の通類
10	土木一式	17	淡粱 (しゅんせし)
0.5	±米−式 (PC)	18	板金
03	建築一式	19	ガラス
04	大工	20	塗装
90	左官	21	防水
90	エエがよ	22	内装仕上げ
0.2	(里架) エ干パマ	23	機械器具
80	石	24	熱絶縁
60	屋根	25	電気通信
10	電気	26	展票
=	細	27	さく井
12	1176	28	建具
13	銅構造物	59	水道
14	銅構造物(銅橋上)	30	消防
15	鉄筋	31	清掃
16	ほ装	66	そのも

Y000 Y000 7000 7000

> 7000 YDDD 7000

7000

Y000 Y000 Y000

> (00)

000

Y000

2. 下譜け (口次)

1. 元階け

元階け・下踏け 会社名

建設工事の種類

护 2位 3位

当該会社 有資格者数

技術職員数

・事故の原因となった者(加害者、自災者、被災者等)の所属する会社の、工事種類別有資格者数を多い順に上位5位	まで記入する。この有資格者数、評点2等は「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報
事故の原因となった者(加害者、	まで記入する。この有資格者数、

事故歴の有無とそ の内容 (過去5年)

1. 無し 2. 有り (有りのとき、その内容を記入) (160文字)

7000

上記以外の□所有者の合 計人数

工事の種類(右コー ド表参照)とその人数 を、多い順に上位6 つまで記入

事故の原因となった者の所属する会社の規模

中華

また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式-2(2)」をコピーし センターのHome page [http://www.ciic.or.jp]からこれを検索することも可能である。

一般事故用(三大多発事故以外) [受注者用]

年度 事故報告書 【受注者用】(3/4)

	内容(複数回答可) b 教材(複数回答可) c 実施頻度] ()()()その他 [] ()()()その他 [] ()()()()()()()()()()()()()] ()()()()その始 [) ()()()その物 [
	8	新規入場者·作業変更者 ()()((*) その街 [
様式-2(3)	がかかれ	スキ炎エエニュー 11年86条間	現 (a内容には最も重点をおいた	場 項目の上位3つを記入する。

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

7	トマルコニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		施工体系図	(無い場合は、それに準ずるものを貼付して下さい。)																															
---	---	--	-------	---------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用(三大多発事故以外) 【受注者用】

(*図中に寸法を明記すること) 添付資料② : 事故状況説明図

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用(三大多発事故以外) 【受注者用】

添付資料① : 事故現場写真 一般事故用(三大多発事故以外) 【受注者用】

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田
受注者

添付資料③一2 : 事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	(*図中に寸法を明記すること)
添付資料③一1 : 事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、重機事故報告書の4種類が有ります。該当する報告書を提出して下さい。

#
Ü
一型半
1
1
知事コー
5
Ħ
븬
4
٠
Щ
¥
۴

1						
2-F		7-5			2-F	
00	建設大臣	24	三重県知事		80	石狩支庁
01		25	滋賀県知事		81	渡島支庁
02	青森県知事	26	京都府知事		82	桧山支庁
03	岩手県知事	27	大阪府知事		83	後志支庁
04	宮城県知事	28	兵庫県知事	-	84	空知支庁
90	秋田県知事	29	奈良県知事	# i	85	上川支庁
90	山形県知事	30	和歌山県知事	鹿 ១	98	留萌支庁
07	福島県知事	31	鳥取県知事	Į.	87	宗谷支庁
80	茨城県知事	32	島根県知事	₹ 1	88	網走支庁
60	栃木県知事	33	岡山県知事		68	胆振支庁
10	群馬県知事	34	広島県知事		06	日高支庁
11	埼玉県知事	35	山口県知事		91	十勝支庁
12	千葉県知事	36	徳島県知事		92	釧路支庁
13	東京都知事	37	香川県知事		93	根室支庁
14	神奈川県知事	38	愛媛県知事			
15	新潟県知事	39	高知県知事			
16	富山県知事	40	福岡県知事			
17	石川県知事	41	佐賀県知事			
18	福井県知事	42	長崎県知事			
19	山梨県知事	43	熊本県知事			
20	長野県知事	44	大分県知事			
21	岐阜県知事	45	宮崎県知事			
22	静岡県知事	46	鹿児島県知事			
86	参知単知華	- 1	沖縄風仰車			

3-5	役職	2-F	役職
01	現場代理人	90	安全衛生管理者
02	監理技術者	20	職長
03	主任技術者	80	安全巡視員
04	統括安全衛生管理者	20	作業員
05	元方安全衛牛管理者		

行動区分コード表 (表4)

分 類	7-5	内 谷
当該作業実施業者以上の縣國の業本	10	当該作業現場にいて、作業全体を監督していた。
以上の階層の来有	02	当該作業現場にいて、他の作業の安全点検をしていた。
	03	当該作業現場にいて、作業全体の進捗状況を確認していた。
	04	当該作業現場にいて、当該作業を監督していた。
	05	当該作業現場にいて、当該作業の安全点検を実施していた。
	90	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	0.7	当日は、不在であった。
	80	その他
当該作業現場の責	60	当該作業現場にいて、作業全体を監督していた。
甘 (10	当該作業現場にいて、別作業の指示・監視をしていた。
	11	当該作業現場にいて、当該作業を指示・監督していた。
	12	当該作業現場から離れて、他の作業を指示・監督していた。
	13	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	14	当日は、不在であった。
	15	その他
当該作業現場、他	16	被災者と一緒に作業を実施していた。
の作業現場の作業 目	17	被災者の近くで別作業をしていた。
	18	被災者とは離れて別作業をしていた。
	19	から金

要因コード表 (表2)

共通要因・人的要因

		/403XEI
	A	危険だと思わなかった。
共通	В	危険だと思っていたが、大丈夫だろうと思って危険な行動をとった。
要因	С	危険だと思っていたが、誤った知識による (危険な) 行動をとった。
	D	危険だと思っていたが、無意識(うっかり) による行動をとった。

	D	による行動をとった。
人的	勺要因	
	01	機械・装置等の操作取り扱いを誤った。
	02	資格が無いのにやった。
	03	指示、命令を守らなかった。
規律	04	作業標準を守らなかった。
の無	05	安全装置をはずした、無効にした。
の無視行為	06	機械・装置等を指定外の方法で使った。
為	07	防護物・保護具を使用しなかった。
・危険な行	08	機械・装置等を不安全に動かした。
な行	09	準備段取り点検、確認を怠った。
為	10	欠陥のある機械・装置、工具、用具等を用いた。
	11	機械・装置を不安全な状態にして放置した。
	12	工具、用具、材料等を不安全な場所に置い た。
	13	油断、軽視した。
	14	放心、考えごとをしていた。
肉休	15	気持ちがあせっていた。
体的精	16	勘違い判断をした。
神的	17	危険を知らずにやった。
要因	18	熱中して判らなかった。
	19	よそ見をしていた。
	20	身体の調子が悪かった。
共	21	連絡合図がなかった。
同作	22	連絡合図が不明瞭だった。
作業上	23	合図、信号を統一していなかった
一の行為	24	相手の動作を確認しなかった
為	25	合図を勘違いした。
	26	危険有害な場所に入った。
	27	不安全な場所へのった。
不安定な位置	28	動いている機械、装置等に接近しまたは触 れた。
	29	つり荷に触れ、下に入りまたは近づいた。
	30	確認なしに崩れやすい物に寄りまたは触れ た。
姿勢	31	無理な姿勢で作業した。
	32	服装が不適だった。
	33	保護具の選択、使用方法を誤った。

23 その他の不安全行為があった

99 その他

物的要因

初出	り要因	
物	01	設計構造が悪かった。
自体	02	機械・器具の材料に欠陥があった。
の欠	03	機械・器具に欠陥があった。
陥	04	安全度が不足だった。
	05	危険防止設備が欠陥・未設置だった。
	06	開口部覆い・手摺等防止設備に欠陥があった。
	07	作業床等防止設備に欠陥・未設置があった。
	08	水平・垂直養生が欠陥・未設置だった。
防	09	安全帯取付け設備が欠陥・未設置だった。
諺	10	安全通路・昇降設備が欠陥・未設置だった。
設備	11	ステージ・構台・ローリングタワーに欠陥があった。
保	12	梯子・脚立等に欠陥があった。
保護具	13	飛来落下防護が欠陥・未設置だった。
の欠	14	投下設備の設置が欠陥・未設置だった。
欠陥	15	安全装置が不適、不良だった。
	16	防火設備に欠陥・不備があった。
	17	安全標識がなかった。
	18	保護具が不適・不足だった。
	19	保護具が不良だった。
作	20	不安全に物が置いてあった。
業周辺	21	物を置いた場所が悪かった。
辺の欠陥	22	作業場が狭かった。
陥	23	作業場の整理が悪かった。
	24	照明が不良だった。
	25	換気が悪かった。
	26	振動があった。
作業環境の欠陥	27	騒音があった。
	28	粉塵が多かった。
	29	酸欠状態だった。
	30	ガスが存在していた。
	31	交通量が多かった。
	32	天候条件が悪かった (雨・風・雪等)。
	33	地形条件が悪く、見通しが悪かった。
	34	作業環境項目を測定していなかった。
	35	その他の作業環境に欠陥があった。
他	99	その他

管理的要因

36h	01	作業方法を教えていなかった。
教育指	02	危険な有害作業の教育が不十分だった。
指導	03	基礎心得の教育・訓練が不十分だった。
導の欠陥	04	理解度の確認が不十分だった。
Diá	05	教育訓練体制が不備であった。
	06	施工計画・作業標準が不備だった。
	07	作業の安全指示が不適切だった。
	08	作業員の配置に能力・人員数で無理があった。
施工	09	施工体制台帳に不備があった。
計	10	指揮者、誘導員をつけていなかった。
画の	11	安全対策費用が不充分だった。
欠陥	12	各種安全活動が不備だった。
	13	適切な技術者の配置に不備があった
	14	無資格者にやらせた。
	15	事前調査・資料調査が不十分だった。
	16	現場施工条件変化に不適切に対応した。
	17	下請け指導が不適切だった。
	18	緊急通報体制が未確立・不備であった。
	19	安全施設・安全標識の点検不足だった。
dz	20	隣接工区との連携に不備があった。
安全管理	21	責任者が日常巡視をしていなかった。
理体	22	周辺地域への周知に不備があった。
制の	23	資格者のチェックをしていなかった。
欠陥	24	気象条件の収集と対応をしなかった。
PHE	25	安全管理体制に欠陥があった。
	26	工事現場出入口付近での交通事故防止対策を しなかった。
	27	作業中止の基準を定めていなかった。
	28	健康診断を実施していなかった。
	29	危険物の管理に欠陥・不備があった。
2	30	現場内連絡調整が不備だった。
その仏	31	工程に無理があった。
他	99	その他

資格・免許コード表 (表5)

1 1	資格·免許分類	3-E	資格・免許分類	± − ⊏	資格·免許分類
001	一級建設機械施工技士	044	工場板金 (2級)	082	プレス機械作業主任者
005	二級建設機械施工技士	246	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(1	083	乾燥設備作業主任者
003	一級土木施工管理技士	045	級)	084	コンクリート破砕器作業主任者
004	二級土木施工管理技士	046	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(2	085	地山の掘削作業主任者
900	一級建築施工管理技士	040	級)	980	土止め支保工業主任者
900	二級建築施工管理技士	047	板金・板金工・打出し板金 (1級)	087	ずい道等の掘削等作業主任者
200	一級電気工事施工管理技士	048	板金・板金工・打出し板金 (2級)	880	ずい道等の履工作業主任者
800	二級電気工事施工管理技士	049	かわらぶき・スレート施工 (1級)	680	採石のための掘削作業主任者
600	一級管工事施工管理技士	050	かわらぶき・スレート施工 (2級)	060	はい作業主任者
010	二級管工事施工管理技士	051	ガラス施工 (1級)	091	船内荷役作業主任者
011	一級造園施工管理技士	052	ガラス施工 (2級)	092	型わく支保工の組立て等作業主任者
012	二級造園施工管理技士	053	塗装・木工塗装・木工塗装工 (1級)	660	足場の組立て等作業主任者
013	一級建築士	054	塗装・木工塗装・木工塗装工 (2級)	094	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者
014	二級建築士	055	建築塗装・建築塗装工(1級)	095	網橋架設等作業主任者
015	木造建築士	920	建築塗装・建築塗装工(2級)	960	木造建築物の組立て等作業主任者
016	第一種電気工事士	057	金属塗装・金属塗装工(1級)	260	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者
017	第二種電気工事士	058	金属塗装・金属塗装工(2級)	860	コンクリート橋架設等作業主任者
810	電気主任技術者 (第1種~第3種)	059	噴霧塗装 (1級)	660	ポイラー据付工事作業主任者
019	建築大工(1級)	090	噴霧塗装 (2級)	100	第一種圧力容器取扱作業主任者
020	建築大工(2級)	061	畳製作・畳工 (1級)	101	特定化学物質等作業主任者
021	左官 (1級)	062	畳製作・畳工 (2級)	102	鉛作業主任者
022	左官 (2級)	000	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ	103	四アルキル鉛等作業主任者
023	とび・とびエ・型枠施工・コンクリート圧送施工 (1級)	000	施工・表装・表具・表具工(1級)	104	酸素欠乏危険作業主任者
024	とび・とびエ・型枠施エ・コンクリート圧送施工 (2級)	100	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ	105	有機溶剤作業主任者
025	空気調和設備配管 (1級)	# 000	施工・表装・表具・表具工 (2級)	106	第一種衛生管理者
026	空気調和設備配管 (2級)	065	熱絶縁施工 (1級)	107	第二種衛生管理者
027	給排水衛生設備配管 (1級)	990	熱絶縁施工 (2級)	108	衛生工学衛生管理者
028	給排水衛生設備配管 (2級)	730	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施	109	特級ポイラー技士
029	配管・配管工 (1級)	001	工(1級)	110	一級ポイラー技士
030	配管・配管工(2級)	890	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施	111	二級ポイラー技士
031	タイル張り・タイル張り工 (1級)	000	工(2級)	112	特定第一種圧力容器取扱作業主任者
032	タイル張り・タイル張り工 (2級)	690	造園 (1級)	113	発破技士
033	築炉・築炉工 (1級)・れんが積み	070	造圏 (2級)	114	揚貨裝置運転士
034	築炉・築炉工 (2級)	071	防水施工 (1級)	115	特別ポイラー溶接士
035	プロック建築・プロック建築工 (1級)・コンクリート積みプ	072	防水施工(2級)	116	普通ボイラー溶接士
	ロック施工	073	8(井(1級)	117	ボイラー整備士
036	プロック建築・プロック建築工 (2級)	074	さく井 (2級)	118	クレーン運転士
037	石工・石材施工・石積み (1級)	075	高圧室内作業主任者	119	移動式クレーン運転士
038	石工・石材施工・石積み (2級)	076	ガス溶接作業主任者	120	デリック運転士
039	鉄工・製罐 (1級)	077	林業架線作業主任者	121	潜水土
040	鉄工・製罐 (2級)	078	ポイラー取扱作業主任者	122	その他
041	鉄筋組立て・鉄筋施工 (1級)	620	エックス線作業主任者		
042	鉄筋組立て・鉄筋施工 (2級)	080	ガンマ線透過写真撮影作業主任者		
043	工場板金 (1級)	081	木材加工用機械作業主任者		

安全教育コード表 (表6)

表6a 教育内容

1 1	教育内容
0.1	機械等、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法に関すること
02	安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱い方法に関すること
03	作業手順に関すること
04	作業開始時の点検に関すること
05	当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関すること
90	整理、整頓及び清潔の保持に関すること
20	事故時等における応急措置及び退避に関すること
80	その他当該業務に関する安全又は衛生のために必要な事項
66	その他

表6 c 実施頻	実	随時	毎日	週1回	月1回	サロタ
39発	u √ - u	10	0.5	03	04	66
	M		<u>*_</u>	NL		
教材	教	ビデオ	スライド	ルイエニム	その他	
表6b 教材	7 - 5	0.1	02	03	66	
		L				

废			14.1	15.47		
実施類	随時	毎日	週1回程度	月1回程度	その他	
2 1 − E	0.1	02	60	104	66	

適正配置

その他

設備 機械 材料 Щ Н

2.物的面からの 点検

実施頻度	随時	毎日	週1回程度	月1回程度	その他	
U I šr	10	0.5	03	04	66	

	1				
実施頻度	随時	毎日	週1回程度	月1回程度	その他
и 1 7	0.1	70	60	104	66

表6 c 実施頻度

随時	毎日	週1回程度	月1回程度	その他
10	0.5	03	04	66
		_		
ビデオ	スライド	マニュアル	その他	
	01	01 F 02	01 ド 02 アル 03	γ 002 7 1 03 7 1 04

実施頻度	随時	毎日	週1回程度	月1回程度	その他
⊔ - :~	0.1	02	03	04	66
教材	デオ	ライド	ニュアル	の他	

表 (表7)
安全対策コード

職種間の調整 緊急時の措置

作業場所

0.1 03 40 05 90 66

4.環境面からの 点検

換紅 照明 温度 湿度 その街

その他 有害物

66 02

作業手順

作業内容

3.管理面からの 点検

その他

04

ソフト面での対策 表7 a

表7b ハード面での対策

ツール・ボックス・ミーティング ソフト面での対策 危険予知(KY)運動 安全意識の高楊運動 ヒヤリ・ハット運動 整理・整頓運動 ゼロ災運動 1 1 90 02 03 04 05 5

第三者に対する注意標識の設置 ハード面での対策 作業帯区画バリケードの設置 立入禁止区域の設定・区画 場内安全通路の設定 車両誘導員の配置 安全ネットの設置 1 1 04 90 90 5 02 03

その他

66

安全施工サイクル活動

07

安全ミーティング

11

安全パトロール

その他

66

安全工程打合せ

安全開礼

着手前打合せ

80 60 10 12

安全点検コード表 (表8)

点検項目

1 L

糜 尔 保護具

01 02 03 94 05 66 01 05 03 66 01 02 03 94

1.人的面からの点検

健康 技能 資格

重機事故コード表(表9)

重機コード表

コード	重機の直	2 電機の側面で作業	Ť	Ť	5 電機の前方側面が作業		1	# * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	単飯に刈りの同さコート教	コード 毎様に対する向き	一種	・任義に売りている。	Ť					有事を無常し一の時	-	コート 検醒・挟まれ 国所 コート 0.1 暗 16 =
П -	10	05	03	04	02	90	07	80	60	10	=	12	13	14	12	91	17	18	19	50
重機種類	バックホー	クラムシェル	トラッククレーン	ラフタークレーン	クローラークレーン	クレーン (固定型)	積載型トラッククレーン	エレベーター	高所作業車	ウインチ	ゲンプトラック	トラック	不整地運搬車	トラックトラクタ	コンベア	モノレール	モーターグレーダー	スタビライザ	振動ローラ	ロードローラ
事故区分	掘削機械		クレーン、エレベータ、	高所作業車およびウインチ							運搬機械						モータグレーダー、	路盤機械および締固め機械		

重機に対する向きコード表

重機に対する 幾の方向に向いて 幾に背を向けて作 幾内(オペレータ) 中	作者	り子の	重機(
*****(T		(一を一/1~	と向けて作業	前に向いて作業	こ対する向き	

22 23 24 25 26 27 28 29 30

誘導員配置状況コード表

34 35 36 37

コンクリートプラントおよびミキ

コンクリート機械

プレーカー

削岩機

コンクリート吹付機

33

杭打機および杭抜機

基礎工事機械

青込機械

スクレーパ

クローラーローダ

ホイルローダ

ずり積み機

アースオーガー

ソーリングソシン

削孔機械および設備機械

凍結防止剤散布車 プルドーザー

プルドーザーおよびスクレーパ

草刈車際雪車

コード	誘導員の配置状況
-	常時配置していた
2	配置していたが気づかなかった
3	配置していたが、事故発生時には現場を離れていた
4	配置していなかった

39 38 41 99

アスファルトディストリピュータ

フィニッツャー

舗装機械

作業船

浚渫埋立工事用作業船 起重機船

無ら	×
Г	I
1	ß
K	ķ
自	ŧ
A IES	
#	K

7	作業内容	<u>†</u>	作業手順無視不良内容
-	掘削	-	エンジン未停止作業
2	運搬	2	玉掛確認不備
က	総国め	3	作業前点検不備
4	草刈り	4	車両停止時点検不備
2	路面清掃	2	重機すべり止め対策不備
9	除雪	9	不適切な合図
7	杭打ち	7	ルート外走行
8	積込み	8	前方不注意
6	穿孔	6	走行路不安定
10	切削	10	不安全な走行姿勢
66	その他	11	狭い作業空間
			市科局长始前出外带

旋回操作中 作業装置操作中 停止時

その他

=	
ドボ	
H	
内物	
作業	

動作状況 動作状況コード表

1

作業位置コード表

前進 後退

长
無視不
業手順
#

200 年 200	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	「
	21	不安全な重機操作 荷下し作業不備
	23	作取日
	25 26 27	単機足場の小幅 転倒機械の連結不備 転落防止用ワイヤー設置不備
	28	の不備

- 101-ロ タイヤローラ 清掃車 路面切削機

維持修繕機械および除雪機械

足場墜落事故コード表(表9)

''	_			_		_	い種	_	_						—	г									п-		_	_	
П П	1	2	3	4	5	9	7	œ	6	10	11	12	13	14	66		7−⊏	1	2	3	4	2	9	7	œ	6			
足場の種類名称	枠組み足場	単管足場	九大足場	布板一側足場	一側足場	つりわく足場	つりだな足場	脚立足場	うま足場	移動式足場	ゴンドラ	プラケット	手すり先行型足場	親綱先行型足場	その街	The section will be a feet that the feet	墜落箇所の種類名称	手すり未設置個所から	開口部から	手すりの隙間から	手すりの上から	昇降設備移動中	足場端部から	足場上の脚立から	足場ごと落下 (足場倒壊)	みの街			
				被※	Χ₩	16	##	₩⊠	l¢r	п-	- 5/						444	ğ\$	神	6 ∦	外接	一	福	の作	重	ς.τ	×-	· ソ	П-
디디	1	2	3	4	2	9	7	8	6								コード	1	2	3	4	2	6						
被災者の作業区分名称	足場解体	足場組立	型枠組立	型枠解体	鉄筋組立	強数	ケレン作業	安全ネット張り	その街							7.	墜落直前の行動名称	資機材上下運搬	足場移動中	足場上作業中	足場外側移動中	手すり・単管パイプ上移動中	その他						
		1	数	《神	61	₩4	H≢Æ	依	田井	兴	П-	- 1/					採	išX-	神色	3年	***	## 12	.	绳	K−ū	ĸП	i — .	* <u>/</u>	
П 	1	2	3	4												1	7-6	1	2	3	4	9	9	7	œ	6	10	11	66
安全帯使用状況名称	使用した	装着したが未使用	安全帯付け替え中	未装着													作業手順無視不良名称	足場解体手順無視	場設置手順無視	作業手順なし	足場以外移動	足場移動方法不備	予定外作業	型枠上での作業	指定外足場使用	足場上積載オーバー	足場上での脚立使用	足場集積方法不備	その他

事故報告書の記入コード表〔受注者用〕

交通事故コード表(表9)

表 9-1 一般車両の動作状況コード表表 スニ事故発生場所コード表

<u>'</u> 	車両作業状況
1	工事区域内に向けて直進進入
2	工事区域内に対して側面進入
3	通行可能車線走行中
4	規制終了後の車線変更時
5	歩道進入
6	交差点右左折
7	交差点直進
8	その他

コード	発生場所
1	現場外
2	現場内
3	現場出入口
4	一般公道

表B:作業車両動作状況 表C:被災者の位置

コード	動作状況
1	前進時
	後退時
3	停止時

コード	被災者の位置
1	作業車両の真後ろで作業
	作業車両の側面で作業
3	作業車両の後方側面で作業
4	作業車両の前方で作業
5	作業車両の前方側面で作業

工 事 打 合 簿

発	議者	fΓ] 発注	者 口	受注者	発 議	年 月	日		年	月	E]
発詞	養事項	Į	口指	赤 口協	議 口通知	□承諾	□提出		報告	口届出	□ ₹0)他()
エ	事年度	を及びエ	事番号	7	年度	第	号						
	エ	事	名										
(内:	容)												
活	付図	葉、	その他ほ	5付図書									
処	発]承諾•□協	協議・□追	ஹ・□ 5	受理	し	ます。			
	注			□その	他()						_	_	
理 •	者									年	月	H	
回	受	上記に	ついて	□了解・□	□協議・□提	昆出・□幸	8告・□原	量出	しま	す。			
	注			□その	他()						_	_	
答	者									年	月	日	
		班長(課長)	主伯	主主	查	監督	員		現場代	理人	主任	技術者

班長(課長)	主 任	主 査	監督員	現場代理人	主任技術者

材料 確認願

監督 [員 <u>様</u>					年	月 日	3
				<u>現</u>	場代理人		<u>(FI)</u>	
<u>工事年</u> [度及び工事 者	番号		年度	第	号		
工事:	名							
				施されたい。				
'\ ⊼ IL 	#1C 70.C	1 850717						
				記				
材料名	品質規格	単位	搬入数量		確 認	1	1	─ 備考
				確認年月日	確認方法	合格数量	確認印) """ 5
								以
						1		
					監督員	現場代	理人主	任技術

マエ	第4号											
					段階	確	認書					
				施	工	予	定	表	年 .	月	日	
特	記仕様書	書第〇〇)条に基づき、	下記の	とおりカ	を工!	段階の	予定時期を	報告します	† 。		
<u>工事</u>	年度及び工事番	号:					<u>受注</u>	者名称:				
エ	事 2	<u> </u>					<u>現場</u>	代理人:			<u> </u>	
	種	別	細別	確認問	持期項	目	施工	予定時期		記		
									*受理した 事、受理 B			
									-			
									-			
Ļ												
_										· 月		
					通	知	書		年	Э	日	
下	記種別は	こついて、	段階確認を	行う予定	ごである	。 ので	通知す	ける。				
								監督員:				
	確認	種別	確認細別	確認問	詩期項	目	確認	時期予定日			施日等	
									*実施した 特記事項			
									-			
									-			
_						'						
									年	月	В	
					確	認	書			77	Ц	
上	記種別に	こついて、	段階確認を	実施し研	奮認した	Ŀ.						
							<u>監督</u>	員名:				<u> </u>

監督員

年 月 日

監督員

様

受注者名称 現場代理人

 $\widehat{(H)}$

立会願

下記のとおり、立会をお願いします。

記

1. 工事年度及び工事番号

- 年度
- 第 号

- 2. 工 事 名
- 3. 立会項目
- 4. 立会力所
- 5. 立会希望、月、日時間
- 6. その他

監督員

様

受注者名称 現場代理人

(EII)

現場発生品調書

年 月 日契約の

工事における下記発生品を引渡します。

記

品名	規 格	単位	数 量	摘要

監督員

様

受注者名称 現場代理人

(EII)

工事材料確認書

下記工事において下記材料を使用したいので、確認をお願いします。
なお、材料関係書類は責任を持って保管し、監督員等から請求のあったときは速やかに提出等します。

記

1. 工事年度及び工事番号 年度 第 号

2. 工事名

3. 工期 自 年 月 日 至 年 月 日

4. 使用材料一覧

番号	材料名	品質規格	製造会社名	県産品	備考

[※]県産品欄は、県産品は○、県認定リサイクル製品は◎、県産品で無い場合は×を記入すること。

監督員

様

受注者名称 現場代理人

(FI)

材料品質証明資料

下記工事において使用した材料について、下記品質証明資料一覧を作成したので報告します。なお、品質証明資料は責任を持って保管し、監督員から請求のあったときは速やかに提出等します。

記

1. 工事年度及び工事番号 年度 第 号

2. 工事名

 3. 工期
 自
 年 月 日

 至
 年 月 日

4. 品質証明資料一覧

番号	材料名	品質規格	製造会社名	品質証明の内容	備考

ш \Box #

施工体制台帳 (作成例)

[会社名·事業者ID]

§所名・現場ID]													
ilia.	加加	**	퓉		粬	Ē	梅	Пþ		新可	(更新)	年月日	
				大臣知事	特定一級		無		1		年	Н	ш
			工事業	大臣 知事	特定一般		無		쓤		专	Я	ш

ш	Н	Н								
年月	Н	Щ								
(更新) 年月日	年	年								П
計可										ÇTQ
	÷	쓤								
ıþ										
梅	無	兼								477
П										Þ
掘	特定 一般	特定一般							Н	_
	大臣知事	大臣知事								
種	工事業	工事業							H	
継									#	
巨										
鰛										
			_	~	***	H	~	-	Ę	_
	業の可		各新		内容	者 名	0	恒		Ŧ
	誸		#		#	壯				
	建計		Ι	Ø	Н	装	Ø	₩		ŀ

			п
		п	F.
		24	₽
			п
		1/9	£.0
		Ē	К
		Н	Ш
		Н	Я
		+	#
		Ą	犐
4 内	幸 名び所	_	
中 中 中	明4	¥	

岩		
佳		
林		
岁		
₩	契約	契約
M	元請契約	下請
	給所	
	継	
	緊管	

			X	100	#file	Ш
14 E 1-14	() () () () ()	加入 未加入 適用除外	区分 営業所の名称	元請契約	下譜契約	
7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	厚生生金保険	加入 未加入 適用除外	健康保険			•
1 E	雇用保険	加入 未加入 選用除外	厚生年金保険 雇用保険			

権限及び意見 申 出 方 法	権限及び意見 申 出 方 法	権限及び意見 申 出 方 法	資格內容	資格內容	専 技術者名	資格內容	相 工事内容
権関申	権限	権団由	海	愆	事故	AUT.	
			専 任 非専任				
発注者の 監督員名	監督員名	現 場代理人名	監理技術者名 主任技術者名	監理技術者補佐 名	専 技術者名	資格內容	租工事内容工

《下請負人に関する事項》

会社名· 事業者 ID				*	表	佈				
住 所										
工事名称 及 び 工事内容										
T 期	· ·	年年	H H	田 田	慫	ш	#	年	Я	ш

ш	ш	ш	
年月	H	H	
更新)	年	年	
計可 (
	÷	4	
#	挨	緱	
回	\$1Z7	827	
掘	特定一般	特定一般	
	大田知幸	大臣知事	
施工に必要な許可業種	X 車工	工事業	
	業の可		
	建設		
	Rec INT		

雇用保険	人 未加入 適用除外	雇用保険	
	人 ^滅	厚生年金保険	
厚生年金保険	加入 未加入 適用除外	健康保険 厚	
健康保険	加入 未加入 適用除外	営業所の名称 健	
保険加入	の有無	事業所	整理記号等
	健康保険等	の加入状況	

安全衛生責任者名	安全衛生推進者名	雇用管理責任者名	専門技術者名	資格內容	打光丁東内容
		専 任 非専任			
現場代理人名	権限及び 意見申出方法	主任技術者名	資格內容		

有無	
外国人技能実 習生の従事の 状況(有無)	
無	
单	
 外国人建設就 労者の従事の 状況(有無)	
巢	
有	
一号特定技能外 国人の従事の 状況 (有無)	

※施工体制台帳の添付書類(建設業法施行規則第14条の2第2項)

・発注者と作成建設業者の請負契約及び作成建設業者と下請負人の下請契約に係る当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部 分を除く)

・主任技術者又は監理技術者が主任技術者資格又は監理技術者資格を有する事を証する書面及び当該主任 技術者又は監理技術者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証す ・3書面又はこれらの写し ・1専門技術者をおく場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面及びその者が作成建設業者に 雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面及びその者が作成建設業者に

無 #

外国人技能実 習生の従事の 状況(有無)

無 乍

外国人建設就 労者の従事の 状況(有無)

祟 100

一号特定技能外 国人の従事の 状況 (有無)

事業所の名称			# H	H (F/IX)		元許	
·現場ID 所長名	本書面に記載し7 名簿として安全権 発生時の緊急連絡 発生時の緊急連絡 請負業者に提示す 記載者本人は同意	本書面に記載した対数は、作業員 名簿として安全衛生管理や分割災害 発生時の緊急連絡・対抗のために元 請負業者に提示することについて、 記載者本人は同意しています。	-			### 操出日 操出日	年 月 目
ふりがな	生年月日	铑康保險	建設業退職金井澤地	790	数 指·資 格·免 評		入場年月日
氏名 職 ※ 框 ※	年齢	年金保険雇用保険	中小企業退職金井済制度	届入・職長 特別教育	技能講習	名	受入教育実施年月日
	年月日						年 月 目
	整	<u> </u>					年月 日
	年 月 日	//					年月 目
	稻	1					年 月 申
	年月日	//					年 月 目
	橃	/					年月日
	年月日	//					年月日
	椔	<u> </u>					年月日
	年 月 日	//					年月日
	椔	<u> </u>					年月日
	年月日	//					年月日
	辎	<u> </u>					年月日
	年月日	//					年月日
	稻						年月日
	年月日	//					年月日
	箱	/					年日田

(再) ··· 危険有害業務 · 再発防止教育

* …18歳未満の作業員

(作) …作業主任者((注)2.) (文) …女性作業員

夏 …現場代理人 ■ …主任技術者 (注) 2.作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業国所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

(14) …1号特定技能外国人

…外国人建設就労者

图 …外国人技能実習生

(要) …安全衛生責任者(他) …能力向上教育

第一版 坛 **₩**

施工体系図(作成例)

第 注 者 名

会社名	計 引 等 冬 一般 / 特定の別 一般 / 特定	医乳糖医蛋白蛋白蛋白蛋白蛋白蛋白蛋白	特定專門工 有 · 素等 門 技 務 者	推 20 元 秦 52	# H H C # H H	会社名・事業者印	1	計 日 寄 か 一般/特定 - 数/特定		主任技術者 特別 特別	E Ser	· 超出正等 内 · 按	年月日~年月日	会社名・事業者印	代 表 者 名		一般 / 特定の別 一般 / 特定の分から かか徳 4 単元 8	1		等 門 技 崇 者	- 4	年月日~年月日	会社名・事業者印	代表者名	中報日出	一般/特定の別 一般/特定	安全衛生責任者	出任技術者	(株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	専 15 数 参 参 担当工事	- (A)
会社名,事業者口 代 表 者 名	可	X 主朝王真仕春 主 任 技 蔣 者	特定规则工 有 · 類 基の該当 在 技 素 者	日 参 安 W	年月日~年月日工網	会社名・事業者印	* 1	日 部 5 -数/特定の別 一般/特定		任技務者 特殊	-	担当工事 内 方 方 方 方 方 方 方 方 方	年月日~年月日工郷	会社名・事業者印	表 者 名	日 春 与	- 数 / 物活の別 - 数 / 教定から他の事から他の事にあ	2 2 2 2 2	日 X m 和 和 移送専門工 有 ・ 禁 車 車の該当 有 ・ 禁	-		作月日~年月日工類	会社名・事業者印	* * *	中 韓 中	- 殺 / 特定の別 一般/特定	安全衛生責任者		特の報告 有・禁	門 供 粉 者 和当工事	25 A
48 42 8	-4/4/2	8 #	* *	H#	日 本 年 月 日	48	E	2000年/第一	198.	*		HB	日~作月日 工間	48	£	in .		K 4	* .	źs .		日~年月日 工順	41	2	4	一般 / 粉定	84	##	* .	H	*
会社会 本 本 日 本 本 本 本 本 本 本 日 本 本 本 日 日 本 本 本 日	明日春~	次式確定責任者 主 任 技 落 者	株式専門工 等の減点 等 12 枚 条 接	并	11.39 # H H	会社名・李素者印	* 1	1 日 報 2	安全衛生責任者	主任技術者	200	五 在 在	1 年 月	会社名・李素者印	代表者名	6 報 圧 編	一般/特定の別	# ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## #	1	EI W	H H H H H H H H H H H H H H H H H H H	1 本 日	会社名・李莱者印	2 张 林 华	中報日的	一般/特定の別	安全衛生責任者	生任技術者		日 報 報 報 出	in the
公社名·華麗希 ID 製業 (大 数 站 名	計 可 春 分 株/特定の別我/特定	X2所生用社会 主 任 技 務 者	格位等四五 在 · 第 每0款当 在 数 接 接	在	TM # B B ~ # B	会社会・華麗者	次 :	日 市 分 -株/株定の別株/特定		主任技術者 特定明江 水 *	F	工 相当工事 事 內 等	工順年月日~年月	会社名·華樂卷	代表者名		一般/特定の別 一般/特定 安全衛生並在第	1 8 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を	10 10	· 英田田 · 英田田 · 英田田 · 英田田 · 英田田 · 英田田 · 英田田 · 西田田 · 英田田 · 西田田 · 英田田 · 西田田 西田 · 西田 · 西田 · 田田 · 西田 · 田 ·	工順作用日本年月	会社名·泰莱者	代表者名	20 章 12 益	一般/特定の別 一般/特定	安全衛生責任者	主任技術者	4 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 日 ・ 日	4 円 数 69 巻 工 報当工事	
			元方安全衛生管理者		п								П									п									
元群名·事業者ID 監督 頁 4 監 群 技 術 者 4	主任技術者名	門政衛者名担当工事内容	国 荻 第 祐 名 商业 日 荻 第 祐 名 商业 日 崇 名 徐		統括安全衛生責任者																										

Ш Щ # ш

再下請負通知書 (作成例)

許可(更新)年月日 雇用保険 未加入 每用除外 ・再下請通知人が再下請人と締結した当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る的分を除く) 雇用保險 \blacksquare \blacksquare # щ # # 外国人技能実 習生の従事の 状況(有無) 厚生年金保険 # ult αþ 厚生年金保険 未加入 安全衛生責任者名 安全衛生推進者名 雇用管理責任者名 担当工事内容 専門技術者名 資格內容 中 黨 W. ш 絥 嶽 加入 触 健康保険 艸 怒 ※再下請通知書の添付書類(建設業法施行規則第14条の4第3項) 表 # п ¥ 絜 外国人建設就 労者の従事の 状況(有無) 杜 特別一表 加入 未加入 適用除外 ш 健康保険 営業所の名称 無以 щ 工事業 工事業 施工に必要な許可業種 # # 黨 事業所 整理記号等 保険加入 の有無 専 任 非専任 # 権限及び 意見申出方法 《再下請負関係》 一号特定技能外 国人の従事の状 況 (有無) 現場代理人名 主任技術者名 資格內容 会 社 名 ·事業者ID 健康保険等 の加入状況 后中 票 8 E ₩. 田田 桕 絥 畑 # 松 出世 世生 (更新) 年月日 ш 未加入 適用除外 雇用保険 巣 雇用保険 щ Щ 有 Щ # # 外国人技能実 習生の従事の 状況(有無) 厚生年金保険 世址 # ďρ ф 厚生年金保険 報告下請負業者 加入 未加7 通用除外 安全衛生責任者名 安全衛生推進者名 雇用管理責任者名 担当工事内容 専門技術者名 資格內容 会社名 事業者 ID 中 注文者との 契 約 日 臣 代表者名 祟 紙 紙 健康保険 粧 # Ш Ε 外国人建設就 労者の従事の 状況(有無) 紘 华 版 华 山 加入 未加入 適用除外 健康保険 営業所の名称 工事業 大田 щ 日母業 施工に必要な許可業種 # 祟 事業所 整理記号等 保険加入 の有無 専 任 非専任 《自社に関する事項》 # 権限及び 意見申出方法 権限及び 意見申出方法 現場代理人名 主任技術者名 * H 4 一号特定技能外 国人の従事の状 況 (有無) 資格內 元譜名称• 華 業 者 ID 称び谷 噩 ıЩ(位名 S 1= 健康保険等 の加入状況 4 事名 K 類 継 近文 拼 誸 恒进

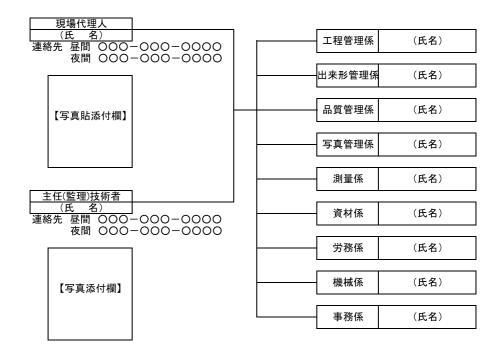
巢

無症

H×

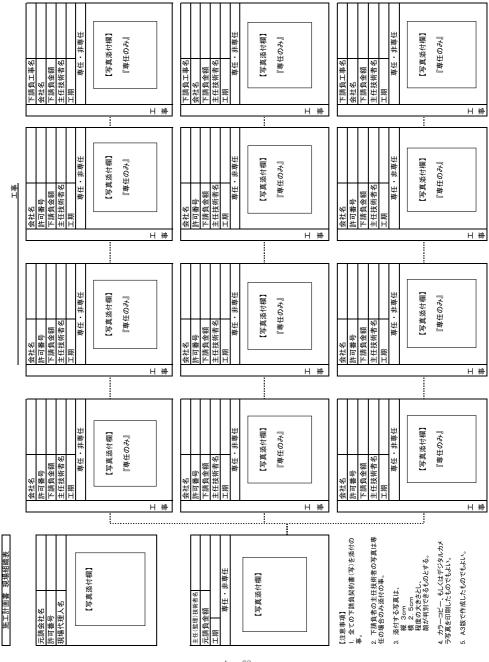
様式1-1

施工計画書 現場組織表



【注意事項】

- ※添付する写真は、縦3cm、横2.5cm程度の大きさとし、顔が判別できるものとする。
- ※カラーコピー、もしくはデジタルカメラ写真を印刷したものでもよい。
- ※下請負契約がある場合、写真は様式2に添付するものとし、当該様式1では、省略できるものとする。



工事日誌

工事日誌(年 月 日から 年 日まで 日間) 月 工事番号 号 年度 第 工事日数 日間 受注者 (AI) 着工 年 月 日 主任 工事名 工事 竣工 年 月 日 技術者 (FII) 使用主要材料 一. 二. 三. 日 天 雨 水 出勤状況 作業状 指示 量 候 位 況 又は 事項 職種 人 品名 規 単 使用材 本表に記載の品種は原則として。「コンクリート」のみとし他は別表とする(但し簡易のものは差し支えない) 増水により工事施工に関係ある現場では簡易な水位測定設備をつくること 雨量計によらない場合は豪雨、 等記事 確認 数 格 位 料 指示者 日 累 又は確認者 ⑪ 計 計 1 11 21 2 大雨 12 22 小雨 3 、俄雨、 13 23 雷雨の区別を記載して差し支えない 4 14 24 5 15 25 6 16 26 7 17 27 8 18 28 9 19 29 10 20 30

工事中は現場に常備すること

用紙の大きさは A3 判又は A4 判とすること

工事出来高率(今回) % 工事出来高率(累計) %

様式7-1 工事特性・創意工夫・県産品、県認定リサイクル製品・社会性等・施工体制・施工状況に関する実施状況

工事名		受 注 者 名
考査項目	評 価 内 容	事例
□工事特性	□構造物の特殊性へ	高さや延長等、施工規模が特殊な工事
	の対応	形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 など
	□都市部等の作業環	地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事
	境、社会条件等への 対応	周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事
	און ויג	周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事
		現道上での交通規制に大きく影響する工事
		緊急時に対応が特に必要な工事
		施工箇所が広範囲にわたる工事 など
	□厳しい自然・地盤条	特殊な地盤条件への対応が必要な工事
	件への対応	雨や雪等の自然条件の影響が大きな工事
		急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事
		動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 など
	□長期工事における	12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事 など
	安全確保への対応	
□創意工夫	□施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類
		二次製品、代替製品の利用
		施工方法の工夫
		施工環境の改善
		仮設計画の工夫
		施工管理、品質管理の工夫
		情報化施工を取り入れた工事 など
	□品質関係	コンクリートの打設、養生 など
	□安全衛生関係	安全施設・仮設備の配慮
		安全教育・講習会・パトロールの工夫
		作業環境の改善
		交通事故防止の工夫 など
	□施工管理関係	
	□その他	
□県産品、県	□県産品	
認定リサイクル製品	□県認定リサイクル製 品	
	□県内開発建設技術	
□社会性等	□地域への貢献等	周辺環境への配慮
		現場環境の地域への調和
		地域住民とのコミュニケーション
		ボランティアの実施 など
□施工体制	□創意工夫や提案	施工前の創意工夫や提案 など
□施工状況	□品質確保対策	品質確保のための特別な対策や独自の工夫 など
	□安全対策	安全管理のための臨機の措置 など

- 1. 該当する項目の口にレマークを記入
- 2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

様式7−2

工事特性・創意工夫・県産品、県認定リサイクル製品・社会性等・施工体制・施工状況に関する実施状況

工 事 名		/
項目	評価内容	
提案内容	<u> </u>	
(説明)		
(添付図)		

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

様式11-1

年 月 日

和歌山県知事 様

受注者 住 所 氏 名 卿

レディーミクストコンクリートに関する調達調書

年 月 日付けで建設工事請負契約を締結した下記工事に用いるレディーミクストコンクリートについては、全国生コンクリート品質管理監査会議の策定した全国統一品質管理監査基準に基づく監査に合格した工場以外から調達するので、調達調書を提出します。

なお、土木工事施工管理基準等における品質管理基準に示されるコンクリートの施工に関する試験頻度を2倍とし、品質管理を行います。

記

- 1. 工事年度及び工事番号
- 2. 工事名
- 3. レディーミクストコンクリートの調達先工場名
- 4. レディーミクストコンクリートを用いる構造物の概要及び数量
- 5. レディーミクストコンクリートの規格
- 6. レディーミクストコンクリートの使用予定期間
- 7. 理由

式4-1	
禁	

和歌山県知事

禁

工事名 工事場所 請負代金額 ⊢ α ω .

所在地(電話)商号又は名称代表者役職氏名

괚

凼

丰 烘

膃

恻

膃

4. 下請契約 太工事で下請契約を締結する県内に本社・本店を有しない建設業者を報告します。

1							ı
	県内企業を採用しない理由						
	契約金額						
1 C R J o	眯非						1
ゲナチン・明天心で心につ シボバー・イー・イー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	下請工種						1 · 24 · 10 · 14 · 6 · 10 · 14 · 14 · 14 · 14 · 14 · 14 · 14
17 VARIATE AVID OF	契約先住所						
イナチィーの大手がのでき	契約先名						** * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
	_	_					

※下請金額にかかわらず、下請(2次以降)契約する全ての対象建設業者を記載すること。

5. 資材調達 本工事において県内建設資材以外で使用する資材を報告します。

県産品						
県内建設資材を採用しない理由 						
製造者・代理店等所在地						
製造者名・代理店名等						
数量						
品質・規格						
資材名						

発注機関の長 様

受注者名

窓口責任者報告書

この度、	当社で受注した		
	丁事名		

工事場所

については、下記の者を窓口責任者とします。

記

◎ 窓口責任者

 住 所

 (ふりがな)

 氏 名
 年 月 日生

 電話番号
 携帯)

発注機関の長 様

受注者名

不当要求対応マニュアル講習受講申込書

工 事 名				
工事場所				
受注者名				
住 所				
電話番号				
窓口責任者				
氏名・住所				
電話番号				
受講対象者	氏名)		会社名)	
氏名・会社名	(現場事務所)			
住所等	電	話()	_
	氏名)		会社名)	
	(現場事務所)			
受講者多数の	電	話()	_
場合は、別紙使	氏名)		会社名)	
用可	(現場事務所)			
	電	話 ()	_
	氏名)		会社名)	
	(現場事務所)			
	電	話()	_
	氏名)		会社名)	
	(現場事務所)			
	電	話 ()	_
受講希望日	和歌山県警の指定日	日とする。		
連絡体制	別紙のとおり(案を	と示し、具体に	こついては、	警察署と協議すること)
受講で特に聞				
いておきたい				
事項等				
※監督員氏名				
連絡先				

※印は、発注者側で記入します。

工事期間: 年 月 日 ~ 年 月 日までの間 (鉛筆書き可)